

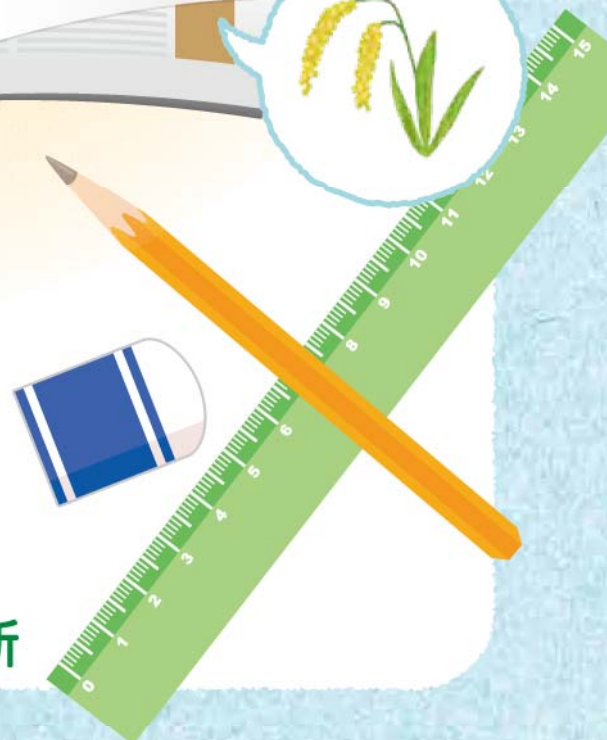
なるほどあおば

2019

データで見る青葉区



横浜市青葉区役所



なしかちゃん



青葉区のマスコット

平成21年4月12日、青葉区制15周年を記念して、青葉区のマスコットが誕生しました。

区内の子どもたちから寄せられたデザインから、区民の皆さまの投票をもとに選ばれました。(ナシの花のイメージ)

また、あわせて募集した愛称の中から、「なしかちゃん」と名付けられました。



青葉区

青葉区のシンボルマーク

AOBAの文字を木のイメージに重ねて「丘の横浜」をシンボライズし、自然の持つ優しい雰囲気表現しました。

区の木 ヤマザクラ



青葉区の「区の木・区の花」

平成16年11月6日、青葉区制10周年を記念して、区民の皆さまの投票をもとに「区の木・区の花」を制定しました。

区の花 ナシ



横浜市コールセンター

区役所や市役所での各種手続・窓口案内のほか、市の施設・イベント情報・市営交通の案内などのお問合せについて、ご案内する窓口です。

【電話】 **664-2525**

【FAX】 664-2828

【Eメール】 callcenter@city.yokohama.jp

【受付時間】 午前8時から午後9時まで（土日祝日を含む毎日）



御利用にあたって

- 構成比、総数等の合計については、端数を四捨五入してあるため必ずしも内訳計と一致しない場合があります。
- この冊子のデータは、青葉区ホームページでCSV及びxls形式で提供しています。

🔍 青葉区 オープンデータ

検索

なるほどあおば
2019

～データで見る青葉区～

横浜市青葉区役所

目次

【特集】青葉区の魅力	2
■ 青葉区的主要データ指標.....	4
1 位置・地勢・まち.....	6
2 人口・世帯	8
3 地域経済	19
4 暮らし・生活・環境.....	22
5 福祉	30
6 衛生	33
7 国民年金・国民健康保険	34
8 教育・生涯学習	35
9 市税	37
10 住民登録	38
11 選挙.....	39
12 防災	40
13 沿革	42

青葉区は、計画的に整備された美しい街並みや豊かな自然、活発な地域の力など、様々な魅力にあふれたまちです。この特集では、そうした青葉区の魅力を紹介します。

青葉区と緑・農業

街路樹〔歩道並木〕の多さが 横浜市内第1位

青葉区は横浜市内で街路樹数〔歩道並木〕第1位を誇ります。樹種別で見るとイチョウが一番多く、2番目がハナミズキ、3番目がサクラ類です。

春はサクラのピンクから始まり、追ってハナミズキの白や薄ピンクの花、そして秋にはイチョウの葉の黄色。いつもの道、身近な街路樹からも季節の美しさを味わえます。

公園の多さが 横浜市内第1位

青葉区内には232もの公園があり、桜・原っぱ・水景・大きな遊具など、それぞれに特徴があります。

区内にある“こどもの国”は、広さ100ヘクタールという市内で一番大きな公園であり、遊具はもちろん、生き物との触れあいや四季折々の自然も楽しめます。

田の経営耕地面積 横浜市内第1位

青葉区内にある田の経営耕地面積は3,690aで市内第1位となっています。鶴見川や恩田川沿い、寺家ふるさと村には美しい田園風景が広がっており、青葉区産の米粉を使ったスイーツは絶品で、隠れた名産となっています。

柿などの栽培農家数が 横浜市内第1位

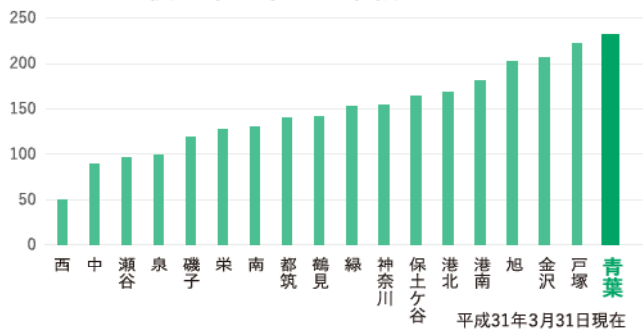
「柿」(52戸)や「日本なし」(32戸 市内第2位)などの栽培を行っている農家が多いことがわかります。「浜なし」は市内の認定された生産者団体が生産する日本なしの総称で、市場に出回らない幻のなしともよばれています。また、区のマスコット「なしかちゃん」は、なしの花をモデルにしています。



横浜市内 区別街路樹数(単位:本)



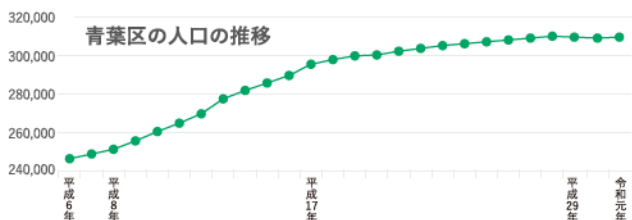
横浜市内 区別公園数(単位:箇所)



令和元年と青葉区制25周年!

データで比較する25年前と今

青葉区は平成6年11月に人口245,587人でスタートしました。平成8年から平成17年までの間に急激に増え、平成18年以降も緩やかに増加し、令和元年10月現在は310,156人となっています。



比べてみよう!こんなに変わった青葉区

- 事業所数
 - 平成8年事業所・企業統計調査 …… 5,442
 - 平成28年経済センサス活動調査 … 7,217
- ブルーラインあざみ野駅の乗車人員(年間)
 - 平成6年度 …… 8,387,429
 - 平成30年度 …… 14,857,590
- 住宅総数(住宅・土地統計調査)
 - 平成10年10月1日 …… 96,880
 - 平成30年10月1日 …… 139,220
- 道路面積(㎡)
 - 平成7年4月1日 …… 5,478,039
 - 平成31年4月1日 …… 5,856,828
- 公園の数
 - 平成6年度末 …… 177
 - 平成30年度末 …… 232

青葉区のライフ



男性の平均寿命 全国で第1位



厚生労働省発表の「平成27年市区町村別生命表」で、青葉区の男性の平均寿命が全国第1位(青葉区83.3歳、全国平均80.8歳)となり、女性の平均寿命も全国第9位(青葉区88.5歳、全国平均87.0歳)となりました。

公園や街路樹が多い青葉区で、健康づくりのために多種多様なウォーキングコースを歩いてみませんか。

子育て世代にやさしい

「Welcome あおば子育てツアー」



転入者を中心とした子育て世代を対象に、子連れで遊びに行きやすい場所や、赤ちゃんを歓迎してくれる温かいお店、四季折々の緑あふれる公園などのおすすめスポットを巡るツアーを行っています。

令和元年度は8回の実施で、毎回8組ほどの親子が参加しており、仲間づくりのきっかけにもなっています。



青葉区の食・文化



食べて元気に！ 「地産地消」

区内で採れた新鮮な農作物や加工品を手にとってもらおうと、青葉区役所1階で毎月第3木曜日に「あおばマルシェ」を開催しています。また、住宅街のすぐそばに豊かな田畑があり、

旬を味わえる青葉区の魅力を知ってもらうため、区内の地産地消サポート店のオススメレシピを中心にまとめた「あおば野菜のレシピ帖」を発行しました。



あおばマルシェ

あおば野菜の
レシピ帖



国内屈指の音響空間 「フィリアホール」



フィリアホールは、クラシック音楽に最適なホールです。「シューボックス型」のホールは、ステージの音が直接耳に届くだけでなく、壁や天井に反響しながら建物全体を振動させ、音に包まれるような感じを受けるのが特長です。

一流アーティストの演奏をこの優れた音響空間で、しかも、席数 500 という奏者の息づかいまで感じられる近さで鑑賞できる贅沢をぜひご体感ください。

住所 青葉区青葉台2-1-1青葉台東急スクエア
South-1本館5階

インターネット上の美術館！ AOBAデジタル・アートミュージアム

青葉区ゆかりの豊富な美術作品や文化的な資産を紹介するインターネット上の美術館「AOBAデジタル・アートミュージアム」を開設しています。

青葉区にアトリエを構えたアーティストの絵画をはじめ、3D画像でみる彫刻やモノづくり、文化財に至るまで、青葉区の豊かな魅力をぜひご覧ください。



青葉のアートシーンによるこそ



AOBAデジタル・アートミュージアム

検索

ソーシャルパワーの発揮

青葉区では将来にわたり魅力的なまちであり続けるため、区民の皆さまが豊富な経験や知識を生かしつつ、地域で一歩踏み出していただくための取組を進めています。

地域の課題解決や魅力をアピールする活動を通して青少年育成の充実を図る「市ヶ尾ユースプロジェクト」、地域での活動の始め方の基礎を学ぶ「あおば de スタートセミナー」、

～あなたの力の1%をあおばの未来に！～

新たに力を発揮したい人や起業準備中の方などを支援する「セカンドキャリア地域起業セミナー」の拡充、花と緑を通じた区民の皆様との対話(=ダイアログ)によって多世代の交流につなげる「フラワーダイアログあおば」、区民活動支援センターによる、区内の市民活動・生涯学習支援など、様々な事業を行っています。

青葉区の主なデータ指標



横浜市18区で比較できる指標の一覧です。青葉区の順位が分かります。

青葉区の主な指標のデータについて、横浜市内の他区と比較したものです。

項目	青葉区	横浜市	18区中の順位	18区中のベスト3	データ基準日(年度)
① 行政区の面積(km ²)	35.06	435.43	2	1.戸塚区 2.青葉区 3.旭区	令和元年10月1日
② 人口(人)	310,156	3,748,781	2	1.港北区 2.青葉区 3.鶴見区	令和元年10月1日
③ 世帯数(世帯)	129,325	1,710,900	3	1.港北区 2.鶴見区 3.青葉区	令和元年10月1日
④ 1世帯あたり人員(人)	2.40	2.19	3	1.都筑区 2.泉区 3.青葉区	令和元年10月1日
⑤ 人口密度(人/km ²)	8,846	8,609	8	1.南区 2.西区 3.港北区	令和元年10月1日
⑥ 市外からの転入者(人)	13,872	147,977	3	1.港北区 2.鶴見区 3.青葉区	平成30年(1月~12月)
⑦ 市外への転出者(人)	14,203	134,397	2	1.港北区 2.青葉区 3.鶴見区	平成30年(1月~12月)
⑧ 出生児数(人)	2,228	27,891	4	1.港北区 2.鶴見区 3.戸塚区	平成30年(1月~12月)
⑨ 昼夜間人口比率(%)	76.2	91.7	18	1.西区 2.中区 3.神奈川区	平成27年国勢調査
⑩ 区民の通勤先(通学も含む)のうち東京都の占める割合(%)	41.9	25.3	1	1.青葉区 2.港北区 3.鶴見区	平成27年国勢調査
⑪ 帰国児童数[公立小学校](人)	78	408	1	1.青葉区 2.都筑区 3.戸塚区	平成29年度
⑫ 平均年齢(歳)	44.5	45.7	5 (若い順)	1.都筑区 2.港北区 3.鶴見区	平成31年3月31日
⑬ 年少人口[15歳未満](人)	40,428	459,200	2	1.港北区 2.青葉区 3.鶴見区	平成31年3月31日
⑭ 年少人口比率[15歳未満](%)	13.1	12.3	4	1.都筑区 2.戸塚区 3.緑区	平成31年3月31日
⑮ 生産年齢人口[15歳~64歳](人)	202,018	2,374,519	2	1.港北区 2.青葉区 3.鶴見区	平成31年3月31日
⑯ 生産年齢人口比率[15歳~64歳](%)	65.6	63.4	7	1.西区 2.港北区 3.都筑区	平成31年3月31日
⑰ 老年人口[65歳以上](人)	65,536	911,658	4	1.旭区 2.戸塚区 3.港北区	平成31年3月31日
⑱ 老年人口比率[65歳以上]=高齢化率(%)	21.3	24.3	14	1.栄区 2.金沢区 3.旭区	平成31年3月31日
⑲ 1人暮らし高齢者数[65歳以上](人)	9,540	170,739	10	1.鶴見区 2.港北区 3.南区	平成27年国勢調査
⑳ 団塊の世代人口[70歳~72歳(昭和22年~24年生まれ)](人)	11,518	151,788	2	1.戸塚区 2.青葉区 3.港北区	平成31年3月31日
㉑ 平均寿命(男性)	83.3	81.5	1	1.青葉区 2.都筑区 3.港北区	平成27年市区町村別生命表
㉒ 平均寿命(女性)	88.5	87.3	2	1.都筑区 2.青葉区 3.緑区	平成27年市区町村別生命表
㉓ 医療機関数(病院・一般診療所)	292	3,144	2	1.港北区 2.青葉区 3.中区	平成29年10月1日
㉔ 有料老人ホーム(施設数)	36	286	1	1.青葉区 2.戸塚区 3.鶴見区	令和元年10月1日
㉕ 有料老人ホーム(定員)	2,564	18,336	1	1.青葉区 2.保土ヶ谷区 3.都筑区	令和元年10月1日
㉖ 事業所数(全産業)	7,217	114,930	7	1.中区 2.港北区 3.鶴見区	平成28年6月1日
㉗ 事業所数(卸売・小売業)	1,714	26,784	7	1.中区 2.港北区 3.西区	平成28年6月1日
㉘ 製造業事業所(工業のみ、従業員数4人以上の事業所)数	49	2,345	14	1.港北区 2.都筑区 3.鶴見区	平成29年6月1日



青葉区の主なデータ指標

項目	青葉区	横浜市	18区中の順位	18区中のベスト3	データ基準日(年度)
②9 納税者1人当たり個人住民税額[市民税・県民税](円)	341,892	253,224	1	1.青葉区 2.都筑区 3.中区	平成30年度
③0 市税収入額(百万円)	38,655	727,141	7	1.神奈川区 2.中区 3.西区	平成29年度
③1 人口に対する被生活保護人員割合(%)	0.81	1.85	2 (少ない順)	1.都筑区 2.青葉区 3.港北区	平成31年4月
③2 世帯に対する被生活保護世帯割合(%)	1.48	3.17	2 (少ない順)	1.都筑区 2.青葉区 3.港北区	平成31年4月
③3 乗用車の保有台数(事業所含む)	89,084	941,908	1	1.青葉区 2.港北区 3.戸塚区	平成30年3月31日
③4 自治会町内会加入率(%)	73.3	73.4	12	1.栄区 2.金沢区 3.旭区	平成30年度
③5 ヨコハマ3R夢(スリム)1人1日あたり燃やすごみの排出量(g)	393	397	6 (少ない順)	1.西区 2.港北区 3.神奈川区	平成30年度
③6 年間火災発生件数	43	702	6 (多い順)	1.鶴見区 2.中区 3.港北区	平成30年(1月~12月)
③7 都市計画区域における市街化調整区域割合(%)	26.4	22.7	8 (多い順)	1.泉区 2.緑区 3.旭区	平成30年3月31日
③8 農業[農家戸数](戸)	431	3,451	2	1.都筑区 2.青葉区 3.泉区	平成27年2月1日
③9 農業[経営耕地総面積](a)	18,371	187,754	5	1.泉区 2.都筑区 3.緑区	平成27年2月1日
④0 土地区画整理事業の完了地区数	39	176	1	1.青葉区 2.神奈川区 3.緑区	令和元年9月
④1 土地区画整理事業の完了地区面積(ha)	2274.32	7611.05	1	1.青葉区 2.都筑区 3.港南区	令和元年9月
④2 建築協定数	52	173	1	1.青葉区 2.金沢区 3.戸塚区	令和元年7月
④3 公園数	232	2,689	1	1.青葉区 2.戸塚区 3.金沢区	平成31年3月31日
④4 道路[総延長](km)	738	7,846	1	1.青葉区 2.戸塚区 3.旭区	平成30年4月1日
④5 道路[総面積](km ²)	5.9	58.2	1	1.青葉区 2.都筑区 3.金沢区	平成30年4月1日
④6 道路率[道路面積/行政区面積](%)	16.7	13.4	3	1.西区 2.都筑区 3.青葉区	平成30年4月1日
④7 街路樹数[歩道並木](本)	15,414	87,358	1	1.青葉区 2.都筑区 3.金沢区	平成31年3月31日
④8 緑被率(%)	30.0	28.8	9	1.緑区 2.栄区 3.泉区	平成26年度
④9 海外で国政選挙ができる有権者数(人)	592	4,966	2	1.港北区 2.青葉区 3.戸塚区	令和元年9月2日
⑤0 国政選挙の投票率(衆議院選挙)	54.78	51.56	2	1.栄区 2.青葉区 3.金沢区	平成29年10月22日
⑤1 18歳・19歳の投票率(衆議院選挙)	48.01	42.10	1	1.青葉区 2.栄区 3.港北区	平成29年10月22日
⑤2 国政選挙の投票率(参議院選挙)	51.92	49.70	3	1.金沢区 2.栄区 3.青葉区	令和元年7月21日
⑤3 地方選挙の投票率(統一地方選挙)	41.30	42.48	13	1.栄区 2.金沢区 3.泉区	平成31年4月7日
⑤4 地方選挙の投票率(市長選挙)	35.71	37.21	13	1.栄区 2.金沢区 3.戸塚区	平成29年7月30日
⑤5 犬の登録頭数(匹)	15,961	175,366	1	1.青葉区 2.港北区 3.鶴見区	平成31年3月31日

※本編のデータについては、年度ごとの比較等のため、異なるデータが掲載されていることがあります。





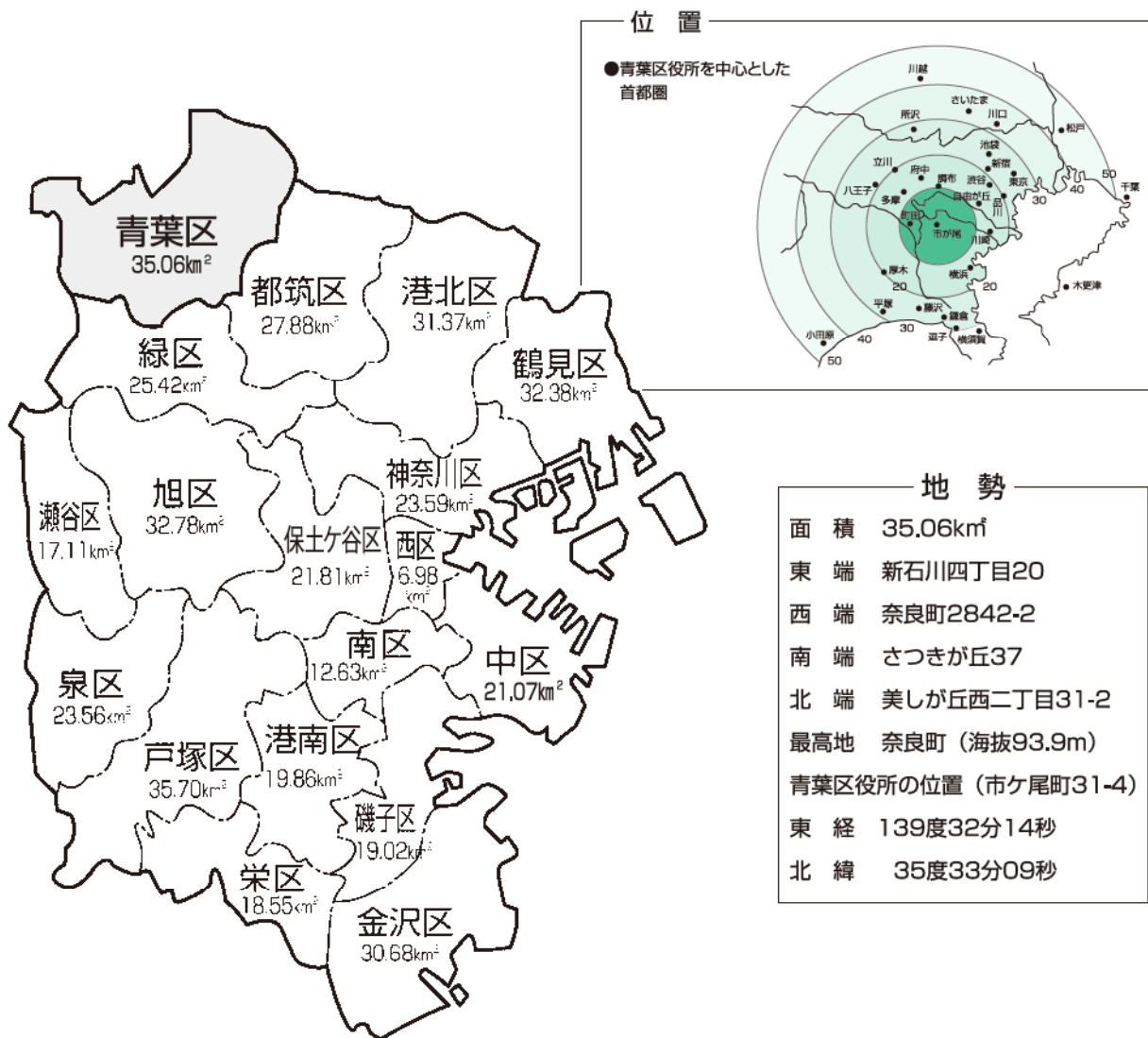
青葉区は、市の北西部に位置し、面積は市内で2番目の大きさです。

(1) 位置・地勢

青葉区は、平成6年11月6日に、行政区再編成を経て、港北区や緑区の一部から誕生した区です。面積は、35.06km²で、市内では、戸塚区に次いで2番目の広さとなっています。

位置的には、横浜市の北西部にあり、東は都筑区、西は町田市、南は緑区、北は川崎市に接しています。

地形的には「丘の横浜」と呼ばれるとおり、丘陵が多く、また、区の中央部を鶴見川が流れており、これに沿って豊かな田園風景が広がる自然豊かな場所であるという特色があります。



資料:横浜市統計書(平成30年3月23日現在)



1

位置・地勢・まち



青葉区の町名は、植物の名にちなんだものが多いです。

(2) まち

青葉区が誕生したときには、町は73でしたが、その後の土地区画整理により、現在では79となっています。その中に、163の自治会と15の連合があります。ちなみに町名は、植物の名にちなんだ町名が多いのが特徴です。



青葉区自治会・町内会加入世帯数・加入率の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
区内世帯数	124,065	125,046	125,780	126,662	127,430
自治会・町内会加入世帯数	93,016	93,212	92,756	93,367	93,457
自治会・町内会加入率	75.0%	74.5%	73.7%	73.7%	73.3%

※資料:青葉区地域振興課

ひとこと

【町名の遍歴・由来】青葉区ホームページでは、全ての町について、町名の遍歴・由来をご紹介します

🔍 青葉区 町名 検索

2 人口・世帯

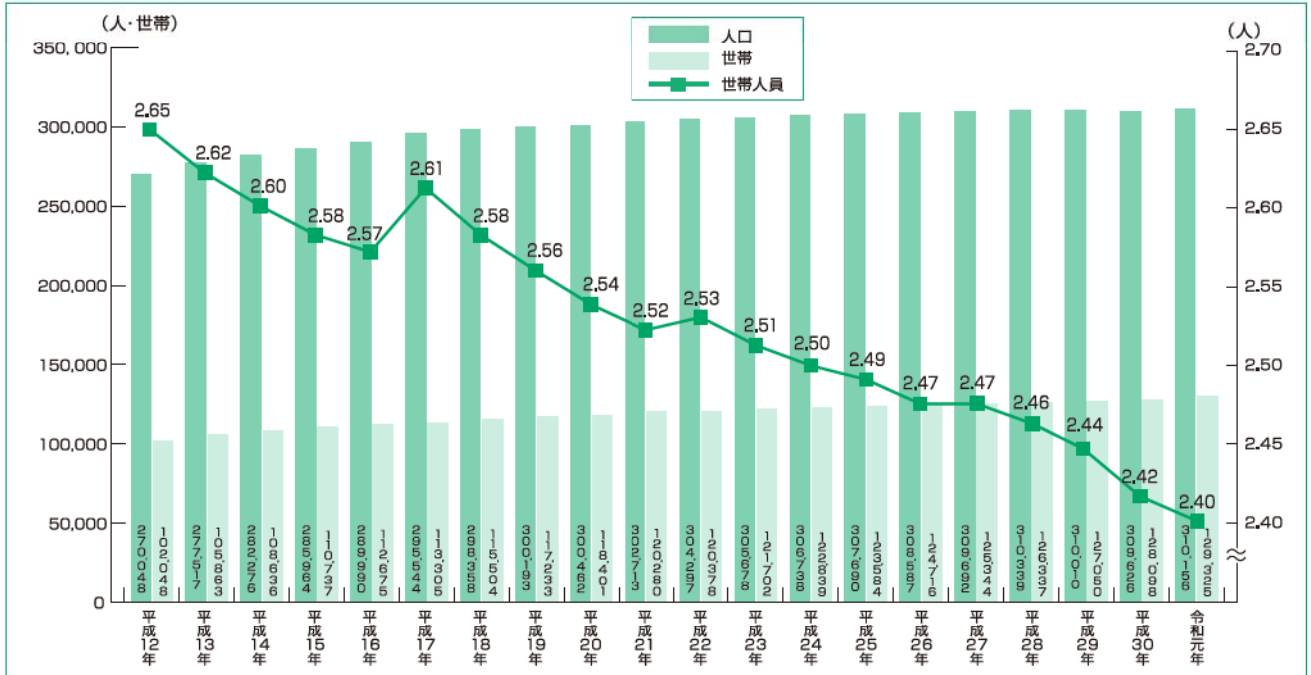


青葉区の人口、世帯人員は
わずかに減少しています。

(1) 人口・世帯の増減

青葉区が誕生した平成6年12月時点の人口・世帯は、246,705人、92,402世帯でした。
平成19年5月には、人口30万人に達し、令和元年10月1日現在、市内で2番目に多くなっています。

●青葉区の人口・世帯・1世帯あたりの人員の推移



※資料：人口ニュース（各年10月1日現在）

●18区の人口・世帯・1世帯あたり人員の現状



※資料：人口ニュース（令和元年10月1日現在）

ひとこと



【国勢調査 総務大臣表彰】平成27年の「国勢調査」において、青葉区はインターネット回答率が50.4%（全国平均36.9%）となり、オンライン回答を積極的に推進し、その成果を挙げた地方自治体の一つとして総務大臣表彰を受けました。ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

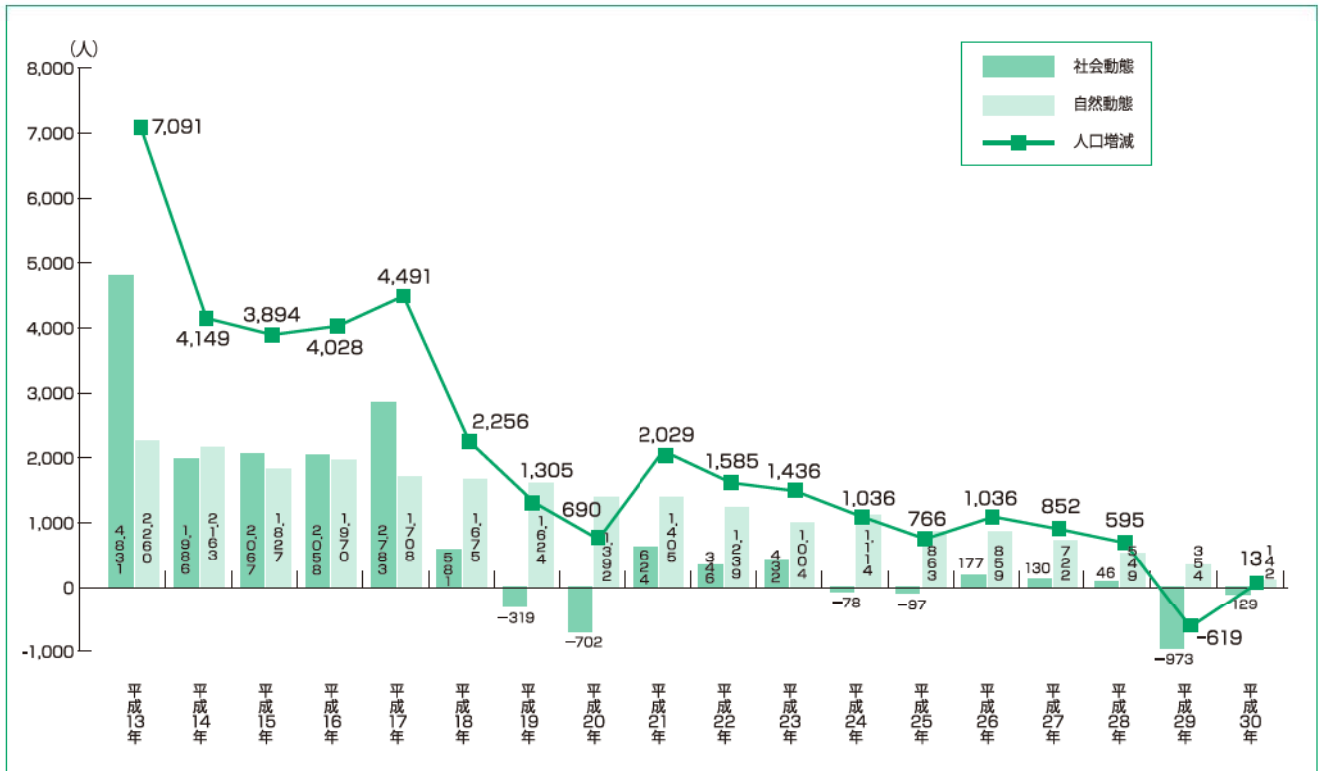


青葉区の人口は、減少傾向がみられます。

(2) 社会動態・自然動態

青葉区内への転入・転出（社会動態）や、出生・死亡（自然動態）による人口の増減の移り変わりを見ていくと、増加の伸びは、平成13年がピークとなっております。

●青葉区の社会動態・自然動態・人口増減の推移



※資料：横浜市の人口 ～平成30年中の人口動態と平成31年1月1日現在の年齢別人口～

■最新の人口データ

横浜市統計ポータルサイトでご覧になれます。

(1) 推計人口

直近の国勢調査を基に、出生・死亡・転出入などを加減した人口です。
「横浜市人口ニュース」は、毎月更新されます。

(2) 登録人口

住民基本台帳に記載された人口です。
16・17ページの「青葉区の町丁別のデータ」は登録人口を掲載しています。

2 人口・世帯

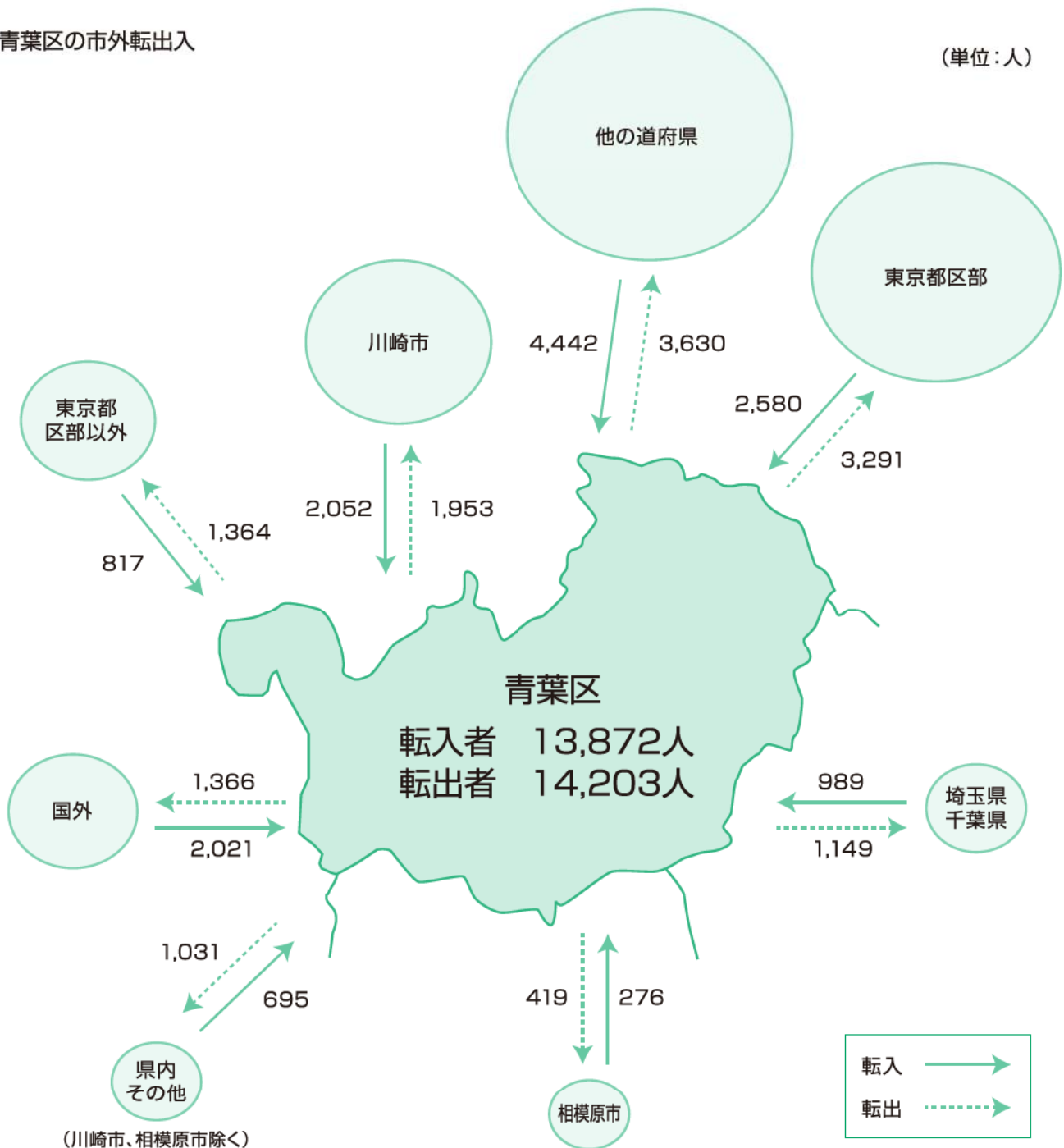


青葉区の転出入は、市外では東京・川崎、市内では都筑区・緑区が多いです。

(3) 転入、転出

●青葉区の市外転出入

(単位:人)



※資料: 横浜市の人口 ~平成30年中の人口動態と平成31年1月1日現在の年齢別人口~
 (「他の道府県」には地域不詳を含む)

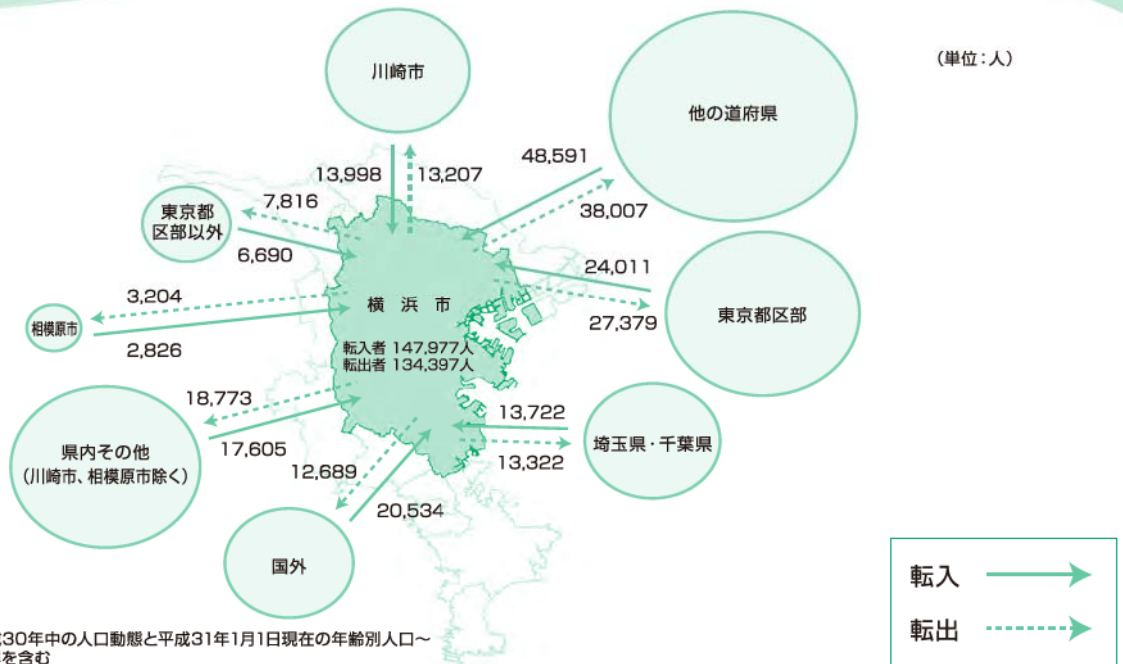
ひとこと



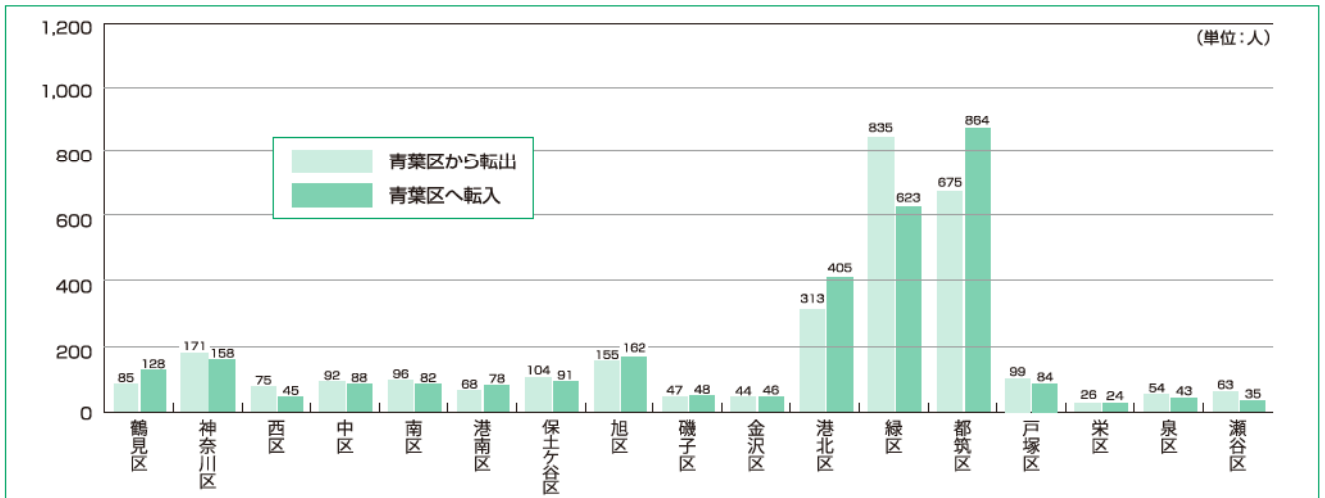
【転出入する人の年代(横浜市全体)】「横浜市の人口」によると、市外からの転入では20~30歳代で全体の6割以上を占めています。また、市外への転出及び市内移動についてもほぼ同じ傾向で、20~30歳代の社会移動が顕著となっています。

2 人口・世帯

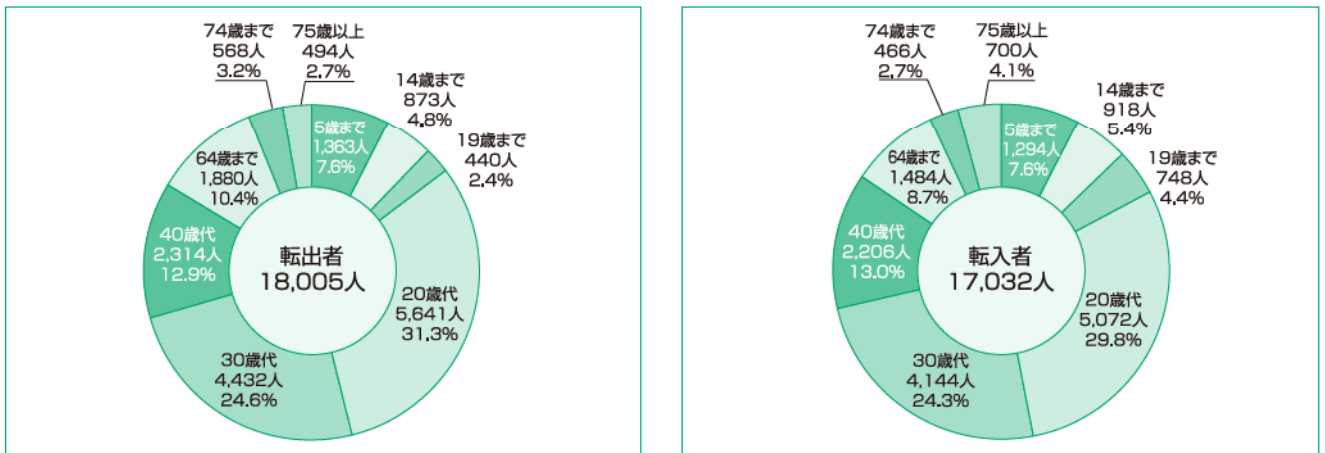
●横浜市の転出入



●青葉区と他区との異動



●青葉区の年齢別転出入 (市外・市内異動及びその他増減を含みます。)



ひ・と・こ・と



【海外との転出入】青葉区は、海外への転出・海外からの転入が多いという特徴があります。帰国児童生徒数(公立の小中学校・35ページ参照)が、横浜市18区中1位です。

2 人口・世帯



青葉区は、夜間人口の割合が横浜市18区中1位です。

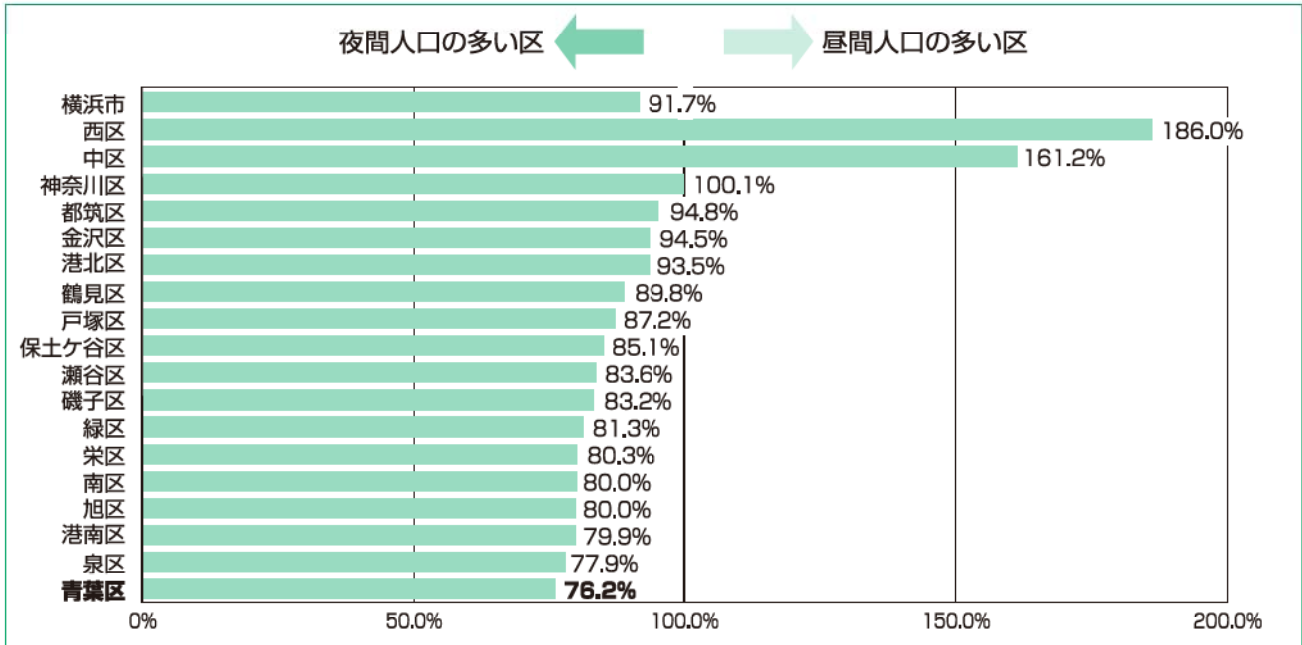
(4) 昼夜間人口

昼夜間人口比率とは、夜間（常住）人口に対する昼間人口の割合です。

昼夜間人口比率が100を下回る場合は、流入人口よりも流出人口の方が多く、通勤・通学のために人がその地域から外に出かけていくことを示します。

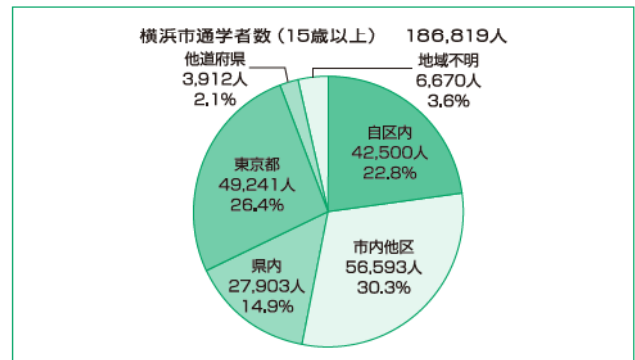
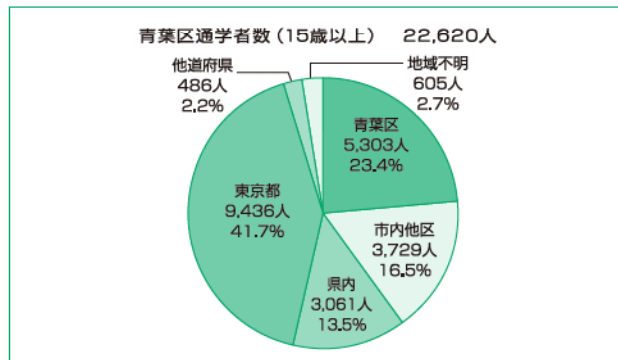
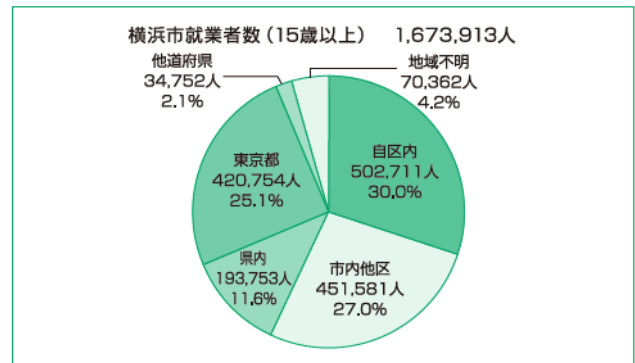
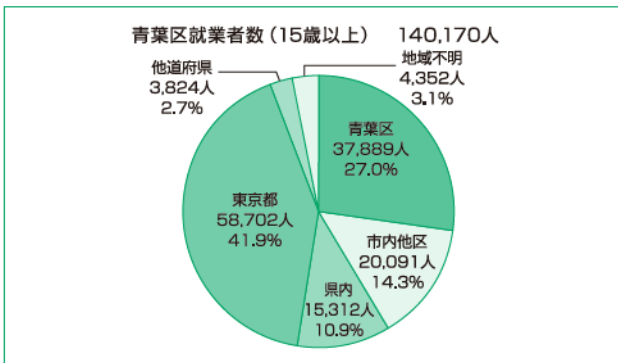
昼間人口の算出には、旅行、買物、娯楽などのための非定常的な移動は含まれません。

●18区別の昼夜間人口比率



※資料：国勢調査（平成27年10月1日現在）

●青葉区と横浜市の就業地・通学地の割合



※資料：国勢調査（平成27年10月1日現在）

ひ・と・こ・と



【東急田園都市線開通50周年】青葉区は、東京都へ通勤・通学する区民の割合が横浜市18区中1位です。都内へ向かう区民の主要な足である東急田園都市線（溝の口駅～長津田駅間）は、平成28年4月1日に開通50周年を迎えました。

2 人口・世帯

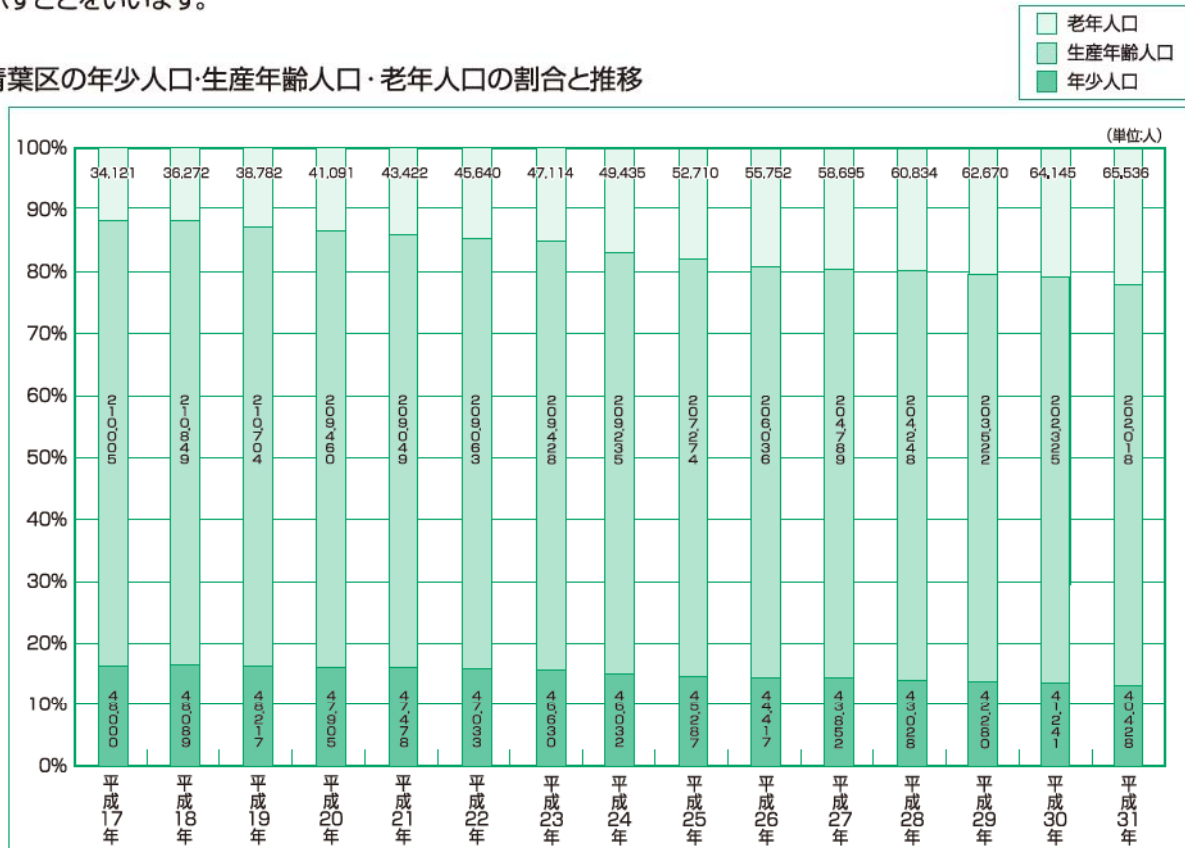


青葉区の老年人口・高齢化率は増加の傾向にあります。

(5) 年齢3区分別人口の推移

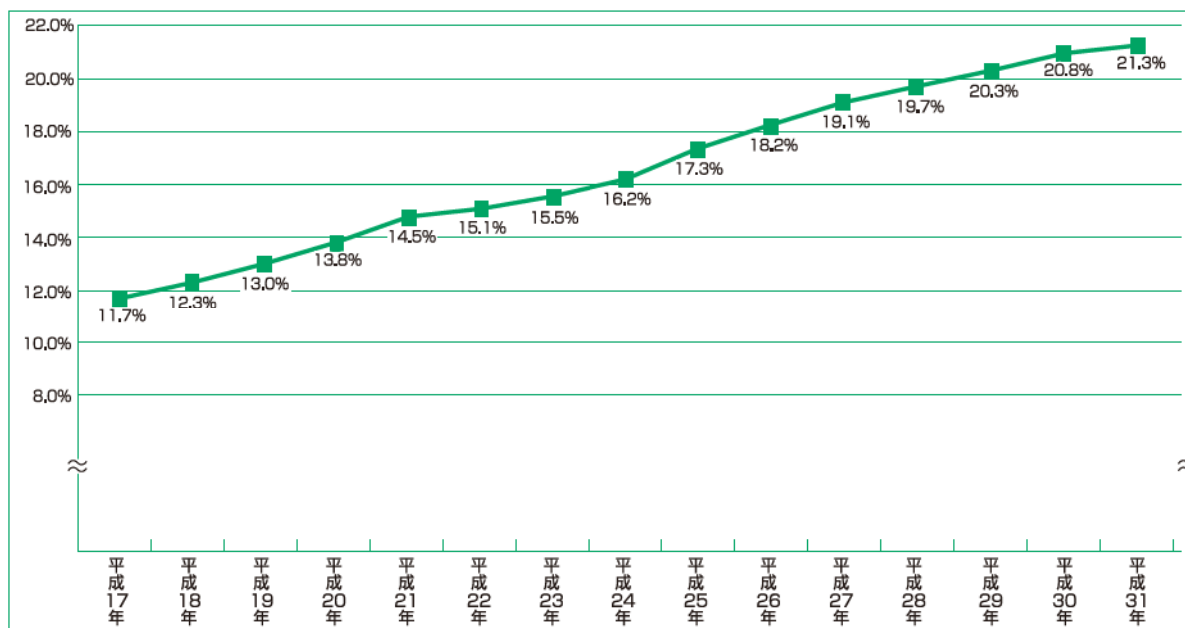
年齢3区分別人口とは、「年少人口（0～14歳）」、「生産年齢人口（15～64歳）」、「老年人口（65歳以上）」に分けて示すことをいいます。

●青葉区の年少人口・生産年齢人口・老年人口の割合と推移



※資料：横浜市町別・年齢人口（各年とも、3月31日現在）

●青葉区の高齢化率の推移



※資料：横浜市町別・年齢人口（各年とも、3月31日現在）

ひとこと



【次世代郊外まちづくり】横浜市では、高齢者が安心して暮らし続けられ、同時に若い世代を惹きつけるこれからの時代に合った郊外住宅地に再生させていく「次世代郊外まちづくり」の取組を、公民連携で推進しています。

2 人口・世帯



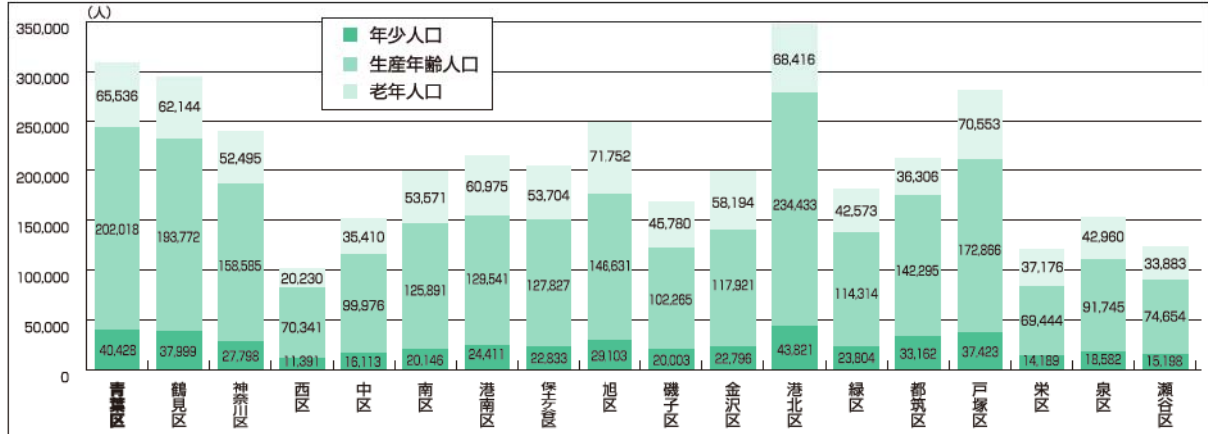
青葉区の平均寿命は、全国でもトップレベルです。

(6) 18区別の年齢3区分別人口

～ 青葉区の年少人口（15歳未満）は市内で2番目～

青葉区の年少人口（0～14歳）・生産年齢人口（15～64歳）は、ともに港北区に次いで市内で2番目に多く、老年人口（65歳以上）は、市内で4番目に多くなっています。

●18区の年齢3区分別人口



※資料：横浜市・各区分 年齢別男女別人口（平成31年3月31日現在）

(7) 人口ピラミッド

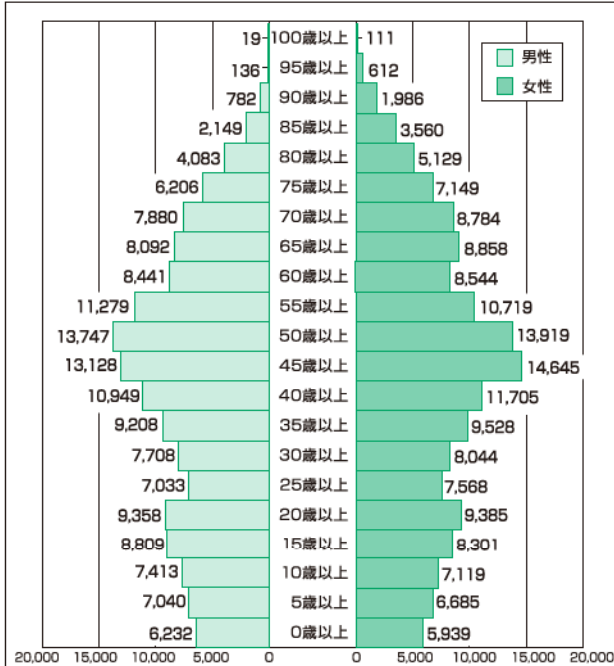
～ 青葉区と横浜市の人口ピラミッド～

青葉区も横浜市も、人口の中心は45歳～49歳となっています。

また、横浜市全体に比べて、青葉区は50歳～54歳の比率が高くなっています。

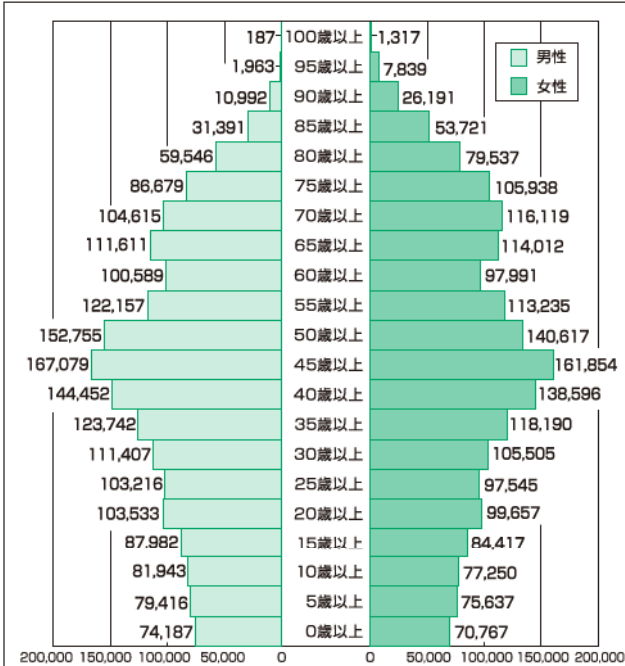
●青葉区の人口ピラミッド

(単位：人)



●横浜市の人口ピラミッド

(単位：人)



※資料：横浜市・各区分 年齢別男女別人口（平成31年3月31日現在）

(8) 平均寿命の推移

	男性		女性	
	平均寿命(歳)	全国での順位	平均寿命(歳)	全国での順位
平成17年	81.7	1位	88.0	7位
平成22年	81.9	8位	88.0	20位
平成27年	83.3	1位	88.5	9位

※資料：厚生労働省生命表

ひとこと



【健康寿命】健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間を健康寿命と言います。横浜市では「健康寿命日本一」を目指し、「よこはまウォーキングポイント事業」や、「よこはま健康スタンプラリー」などを実施しています。皆様の積極的な参加をお待ちしています。



青葉区の平均年齢は44.5歳。
市内5番目に若いです。

(9) 平均年齢

(単位：歳)

順位	区名	平均年齢	順位	区名	平均年齢	順位	区名	平均年齢
1位	都筑区	41.9	7位	緑区	45.0	13位	泉区	47.3
2位	港北区	43.4	8位	戸塚区	45.6	14位	南区	47.5
3位	鶴見区	43.9	9位	中区	46.6	15位	港南区	47.8
4位	西区	44.3	10位	保土ヶ谷区	46.9	16位	旭区	47.9
5位	青葉区	44.5	11位	瀬谷区	46.9	16位	金沢区	48.0
6位	神奈川区	44.7	12位	磯子区	47.1	18位	栄区	48.4
							横浜市	45.7

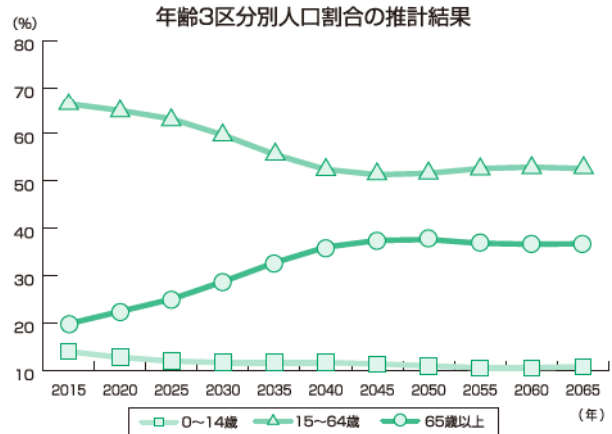
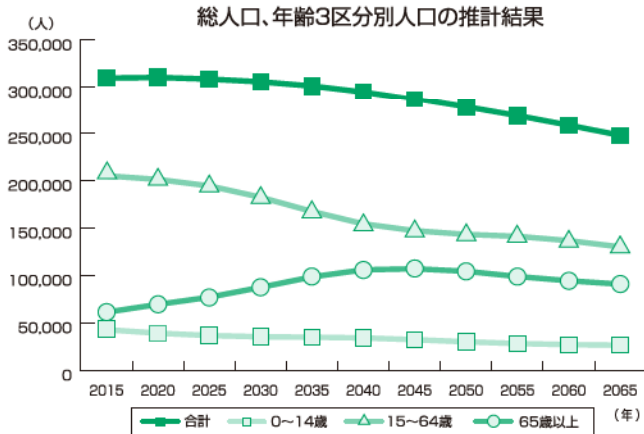
※資料：横浜市・各区分 年齢別男女別人口（平成31年3月31日現在）

(10) 将来人口推計

～ 2035(平成47)年の青葉区の人口は、301,421人と推計される ～

青葉区の人口は、2020年をピークに人口減少が始まると見込まれており、2035年の総人口は301,421人になると見込まれます。

年齢3区分別にみると、年少人口（15歳未満）は減少し続け、2035年の人口構成比は、11.6%になります。一方、老年人口（65歳以上）は、大幅に増加し、高齢化率は2035年で32.7%になると見込まれています。



総人口、年齢3区分別人口の推計結果

(単位：人)

	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年	2055年	2060年	2065年	
人口	総数	309,692	310,384	308,683	305,842	301,421	295,032	287,088	278,250	268,890	258,706	247,964
	0~14歳	42,990	39,319	36,824	35,547	35,057	34,308	32,448	30,201	28,363	27,232	26,648
	15~64歳	205,270	201,448	194,648	182,655	167,688	154,602	147,383	143,484	141,446	136,883	130,320
	65歳以上	61,432	69,617	77,211	87,640	98,676	106,122	107,257	104,565	99,081	94,591	90,996
構成比	総数	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	0~14歳	13.9%	12.7%	11.9%	11.6%	11.6%	11.6%	11.3%	10.9%	10.5%	10.5%	10.7%
	15~64歳	66.3%	64.9%	63.1%	59.7%	55.6%	52.4%	51.3%	51.6%	52.6%	52.9%	52.6%
	65歳以上	19.8%	22.4%	25.0%	28.7%	32.7%	36.0%	37.4%	37.6%	36.8%	36.6%	36.7%

※資料：横浜市将来人口推計

【参考】

この将来人口推計は、2015（平成27年）年国勢調査による人口及び世帯数を基準として、出生、死亡の将来値の推移を、高位、中位、低位の3つの仮定値を設定し組み合わせて推計しています。

ひとこと



【青葉区に住み続けたい人は8割を超える】令和元年度の青葉区区民意識調査では、81.3%の人が「青葉区に住み続けたい」と回答しました。平成23年度の調査以降、一貫して8割を超えています。青葉区区民意識調査の詳細なデータは、青葉区ホームページに掲載しています。



あなたの住んでいる町の
詳しいデータです。

(11) 青葉区の町丁別のデータ

町名	人 口			平均年齢	設置年月日	
	年少人口	生産人口	老年人口			
桂台一丁目	366	1,496	457	42.9	昭和57年	1月 10日
桂台二丁目	589	2,789	905	44.7	昭和57年	1月 10日
元石川町	385	1,890	674	45.1	昭和14年	4月 1日
美しが丘一丁目	718	3,134	1,288	46.0	昭和44年	1月 15日
美しが丘二丁目	1,337	5,076	882	39.4	昭和44年	1月 15日
美しが丘三丁目	375	1,641	857	48.6	昭和44年	1月 15日
美しが丘四丁目	752	3,650	1,301	45.1	昭和47年	7月 26日
美しが丘五丁目	673	3,527	755	41.8	昭和47年	7月 26日
往田一丁目	1,283	7,261	1,918	43.4	昭和14年	4月 1日
往田北一丁目	292	1,414	282	41.1	昭和53年	4月 29日
往田北二丁目	150	923	500	49.3	昭和53年	4月 29日
往田北三丁目	234	1,165	275	43.0	昭和53年	4月 29日
往田西一丁目	356	1,796	317	41.1	昭和58年	9月 11日
往田西二丁目	562	2,689	516	41.4	昭和58年	9月 11日
往田西三丁目	455	1,911	467	41.5	昭和58年	9月 11日
往田西四丁目	300	1,084	234	39.7	昭和58年	9月 25日
往田西五丁目	193	838	432	48.1	昭和58年	9月 25日
往子田一丁目	179	857	171	41.5	昭和59年	4月 29日
往子田二丁目	461	2,494	746	44.3	昭和59年	4月 29日
往子田三丁目	266	1,268	392	43.7	昭和59年	4月 29日
市ヶ尾町	2,193	12,422	4,204	45.4	昭和14年	4月 1日
下谷本	5	52	16	45.4	昭和14年	4月 1日
藤が丘一丁目	1,071	5,171	1,503	43.2	昭和41年	11月 6日
藤が丘二丁目	936	5,478	1,492	44.3	昭和41年	11月 6日
梅が丘	642	3,506	1,208	45.4	昭和41年	11月 6日
千草台	820	4,459	1,287	43.9	昭和43年	8月 6日
つらがり丘	729	3,677	1,154	45.1	昭和39年	3月 31日
恩らと田町	921	5,375	1,518	43.7	昭和42年	11月 16日
榎が丘	347	1,868	788	46.6	昭和14年	4月 1日
松風	834	3,974	1,098	43.1	昭和42年	5月 5日
桜	882	4,279	1,166	43.1	昭和42年	5月 5日
青葉台一丁目	845	4,634	1,635	46.3	昭和42年	5月 5日
青葉台二丁目	460	2,513	1,241	48.5	昭和42年	5月 5日
若草台	893	3,322	739	40.1	昭和42年	5月 5日
若草台	329	2,009	892	47.7	昭和46年	1月 26日
田奈町	545	3,373	893	43.5	昭和46年	3月 26日
田奈良一丁目	902	4,776	3,041	51.2	昭和14年	4月 1日
田奈良二丁目	100	458	164	44.3	平成 8年	9月 30日
田奈良三丁目	312	1,221	334	40.9	平成 8年	9月 30日
田奈良四丁目	324	2,249	351	41.5	平成 8年	9月 30日
田奈良五丁目	309	2,059	516	44.9	平成 8年	9月 30日
緑山	363	1,651	344	41.7	平成 8年	9月 30日
上谷本	0	0	0	0.0	昭和53年	2月 1日
上谷本	13	93	24	45.2	昭和14年	4月 1日
もえのぎ野	404	2,380	922	46.8	昭和46年	1月 15日
柿の木台	520	3,255	1,397	47.4	昭和49年	9月 26日
みけた台	629	3,122	1,143	45.2	昭和50年	9月 28日
成合町	0	10	37	69.5	昭和14年	4月 1日
たちばな台一丁目	390	2,107	658	44.9	昭和46年	1月 26日
たちばな台二丁目	408	1,954	820	46.0	昭和46年	1月 26日
鴨志田町	1,010	4,657	2,629	47.8	昭和14年	4月 1日
寺家町	33	190	106	51.0	昭和14年	4月 1日
寺家町	318	1,517	712	47.4	昭和14年	4月 1日
大場町	1,286	6,172	2,028	44.6	昭和14年	4月 1日
さつきが丘	599	2,310	753	42.7	昭和45年	2月 26日
もみぎ野	213	1,060	723	50.8	昭和48年	10月 26日
すすき野一丁目	305	1,470	606	46.2	昭和48年	10月 26日
すすき野二丁目	234	1,448	1,254	53.8	昭和48年	10月 26日
すすき野三丁目	340	1,968	1,116	49.7	昭和48年	10月 26日
あざみ野一丁目	473	2,901	741	44.0	昭和51年	1月 15日
あざみ野二丁目	361	2,097	737	45.7	昭和51年	1月 15日
あざみ野三丁目	573	2,841	1,515	48.7	昭和51年	1月 15日
あざみ野四丁目	650	2,982	953	43.5	昭和51年	1月 15日
すみよし台	602	2,989	991	44.0	昭和51年	7月 16日
新石川一丁目	682	3,003	503	39.6	昭和54年	2月 18日
新石川二丁目	555	2,758	573	41.2	昭和54年	2月 18日
新石川三丁目	526	2,424	401	38.5	昭和54年	2月 18日
新石川四丁目	597	2,954	645	41.8	昭和54年	2月 18日
黒須田	576	2,207	365	38.7	平成 元年	7月 16日
あかね台一丁目	366	1,878	584	44.4	平成 2年	2月 18日
あかね台二丁目	288	1,590	377	42.7	平成 2年	2月 18日
美しが丘西一丁目	397	1,490	276	40.3	平成 元年	11月 5日
美しが丘西二丁目	638	2,866	848	43.6	平成 元年	11月 5日
美しが丘西三丁目	616	3,109	1,187	46.1	平成 元年	11月 5日
あざみ野南一丁目	316	1,239	174	38.3	平成 4年	9月 6日
あざみ野南二丁目	233	1,154	240	41.7	平成 4年	9月 6日
あざみ野南三丁目	140	660	220	45.2	平成 4年	9月 6日
あざみ野南四丁目	278	917	123	37.5	平成 4年	9月 6日
みずが丘	171	817	202	42.3	平成 7年	3月 16日
青葉区合計	40,428	202,018	65,536	44.0	平成 6年	11月 6日

2 人口・世帯

平成31年3月31日現在の登録者数

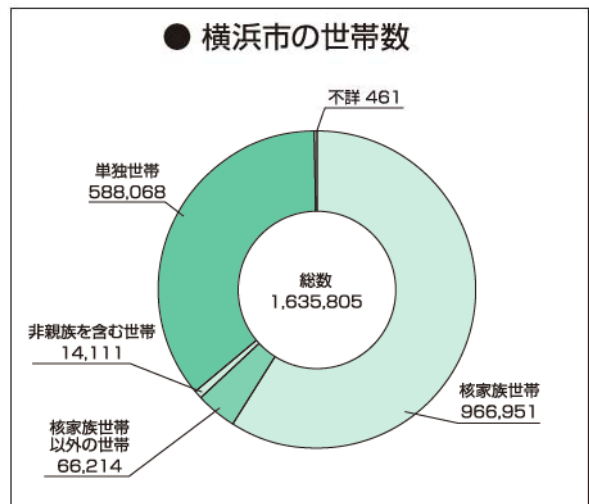
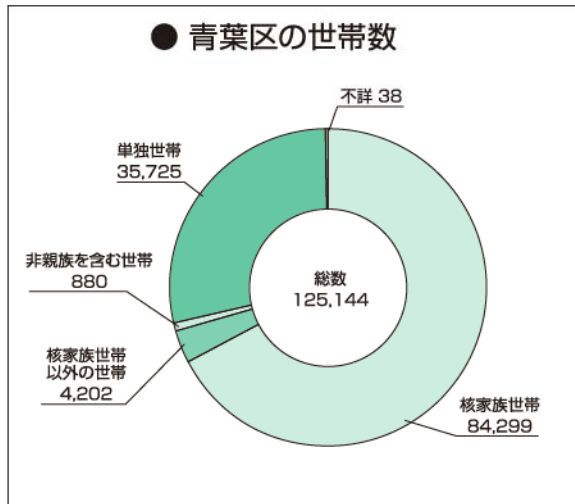
町名	面積 (km ²)	世帯数	人口			1世帯あたり人口 (人/世帯)	人口密度 (人/km ²)
			総数	男	女		
桂台一丁目	0.217	951	2,319	1,123	1,196	2.44	10,687
桂台二丁目	0.398	1,765	4,283	2,138	2,145	2.43	10,761
元石川町	0.916	1,354	2,949	1,443	1,506	2.18	3,219
美しが丘一丁目	0.329	2,492	5,140	2,360	2,780	2.06	15,623
美しが丘二丁目	0.500	2,909	7,295	3,484	3,811	2.51	14,590
美しが丘三丁目	0.373	1,205	2,873	1,345	1,528	2.38	7,702
美しが丘四丁目	0.457	2,697	5,703	2,777	2,926	2.11	12,479
美しが丘五丁目	0.338	2,317	4,955	2,359	2,596	2.14	14,660
荏田町	1.122	4,747	10,462	5,186	5,276	2.20	9,324
荏田北一丁目	0.165	806	1,988	950	1,038	2.47	12,048
荏田北二丁目	0.178	776	1,573	787	786	2.03	8,837
荏田北三丁目	0.171	718	1,674	779	895	2.33	9,789
荏田西一丁目	0.245	1,200	2,469	1,312	1,157	2.06	10,078
荏田西二丁目	0.286	1,425	3,767	1,855	1,912	2.64	13,171
荏田西三丁目	0.213	1,053	2,833	1,363	1,470	2.69	13,300
荏田西四丁目	0.138	601	1,618	818	800	2.69	11,725
荏田西五丁目	0.158	569	1,463	693	770	2.57	9,259
荏田子田一丁目	0.158	426	1,207	604	603	2.83	7,639
荏田子田二丁目	0.347	1,374	3,701	1,785	1,916	2.69	10,666
荏田子田三丁目	0.209	729	1,926	932	994	2.64	9,215
市ヶ尾町	2.007	9,052	18,819	8,994	9,825	2.08	9,377
下谷本町	0.641	44	73	39	34	1.66	114
藤が丘一丁目	0.534	3,688	7,745	3,780	3,965	2.10	14,504
藤が丘二丁目	0.469	3,673	7,906	3,679	4,227	2.15	16,857
梅が丘	0.441	2,333	5,356	2,612	2,744	2.30	12,145
千草台	0.482	3,036	6,566	3,309	3,257	2.16	13,622
つらがり	0.350	2,430	5,560	2,622	2,938	2.29	15,886
しらと田	0.669	3,727	7,814	3,804	4,010	2.10	11,680
恩田	1.630	1,418	3,003	1,527	1,476	2.12	1,842
榎田	0.465	2,615	5,906	2,833	3,073	2.26	12,701
松風	0.482	2,513	6,327	3,148	3,179	2.52	13,127
桜台	0.512	3,122	7,114	3,379	3,735	2.28	13,895
青葉台一丁目	0.316	2,158	4,214	1,944	2,270	1.95	13,335
青葉台二丁目	0.318	2,156	4,954	2,308	2,646	2.30	15,579
若草台	0.285	1,355	3,230	1,549	1,681	2.38	11,333
田奈良	0.626	2,328	4,811	2,379	2,432	2.07	7,685
奈良一丁目	2.187	4,261	8,719	4,243	4,476	2.05	3,987
奈良二丁目	0.146	305	722	364	358	2.37	4,945
奈良三丁目	0.183	691	1,867	937	930	2.70	10,202
奈良四丁目	0.167	1,029	2,924	1,439	1,485	2.84	17,509
奈良五丁目	0.210	1,069	2,884	1,400	1,484	2.70	13,733
緑山	0.169	886	2,358	1,175	1,183	2.66	13,953
上谷本町	0.289	0	0	0	0	0.00	0
上谷本町	0.306	70	130	80	50	1.86	425
柿のたけ	0.403	1,639	3,706	1,764	1,942	2.26	9,196
み成	0.456	2,412	5,172	2,562	2,610	2.14	11,342
成合	0.425	2,121	4,894	2,363	2,531	2.31	11,515
たちばな台一丁目	0.012	34	47	29	18	1.38	3,917
たちばな台二丁目	0.269	1,227	3,155	1,523	1,632	2.57	11,729
志田	0.267	1,435	3,182	1,636	1,546	2.22	11,918
鴨志田	1.612	3,646	8,296	4,160	4,136	2.28	5,146
寺家	0.861	148	329	162	167	2.22	382
鉄場	1.707	1,134	2,547	1,284	1,263	2.25	1,492
大さつき	1.024	3,628	9,486	4,616	4,870	2.61	9,264
さつきが丘	0.321	1,640	3,662	1,817	1,845	2.23	11,408
もみ野	0.183	900	1,996	956	1,040	2.22	10,907
すすき野一丁目	0.199	962	2,381	1,130	1,251	2.48	11,965
すすき野二丁目	0.185	1,391	2,936	1,391	1,545	2.11	15,870
すすき野三丁目	0.258	1,648	3,424	1,609	1,815	2.08	13,271
あざみ野一丁目	0.402	1,982	4,115	1,942	2,173	2.08	10,236
あざみ野二丁目	0.377	1,582	3,195	1,554	1,641	2.02	8,475
あざみ野三丁目	0.404	2,027	4,929	2,347	2,582	2.43	12,200
あざみ野四丁目	0.395	1,871	4,585	2,244	2,341	2.45	11,608
すみよし	0.426	1,989	4,582	2,342	2,240	2.30	10,756
新石川一丁目	0.358	1,904	4,188	1,997	2,191	2.20	11,698
新石川二丁目	0.313	1,781	3,886	1,836	2,050	2.18	12,415
新石川三丁目	0.361	1,544	3,351	1,697	1,654	2.17	9,283
新石川四丁目	0.255	1,903	4,196	2,098	2,098	2.20	16,455
黒須田	0.308	1,101	3,148	1,574	1,574	2.86	10,221
あかね台一丁目	0.305	1,109	2,828	1,408	1,420	2.55	9,272
あかね台二丁目	0.241	850	2,255	1,118	1,137	2.65	9,357
美しが丘西一丁目	0.221	763	2,163	1,047	1,116	2.83	9,787
美しが丘西二丁目	0.488	1,546	4,352	2,117	2,235	2.82	8,918
美しが丘西三丁目	0.474	1,886	4,912	2,387	2,525	2.60	10,363
あざみ野南一丁目	0.160	670	1,729	847	882	2.58	10,806
あざみ野南二丁目	0.145	695	1,627	784	843	2.34	11,221
あざみ野南三丁目	0.171	373	1,020	497	523	2.73	5,965
あざみ野南四丁目	0.148	425	1,318	654	664	3.10	8,905
あみず	0.122	408	1,190	563	627	2.92	9,754
青葉区合計	35.058	134,447	307,982	149,692	158,290	2.29	8,785





青葉区の世帯数は、
横浜市18区中3位です。

(12) 世帯類型

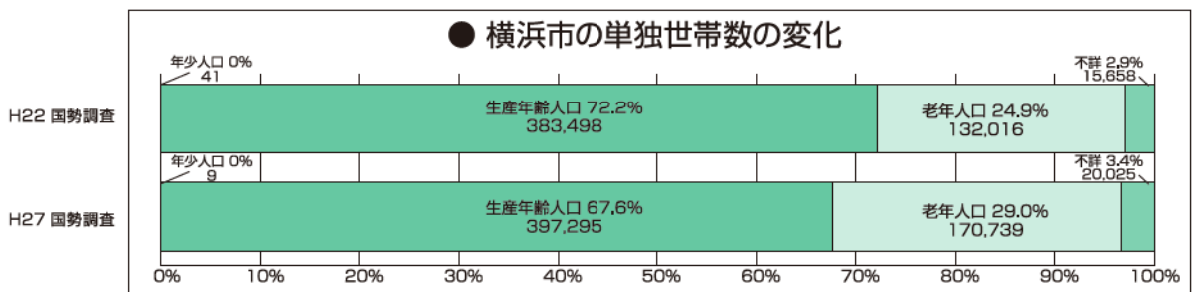
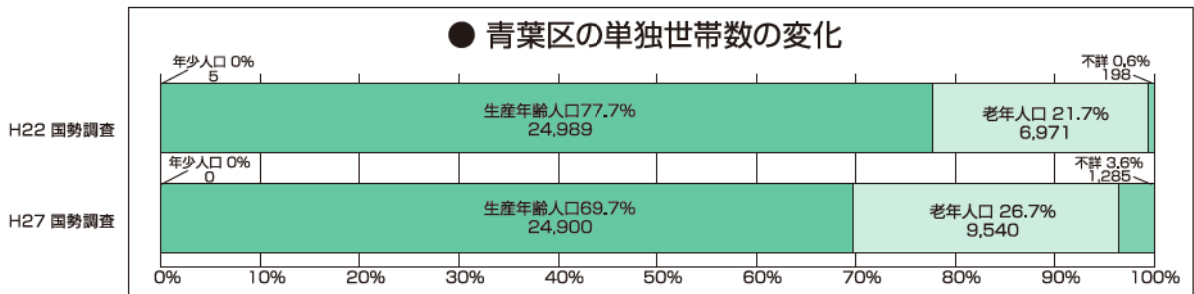


※資料：平成27年 国勢調査

※世帯数は、寄宿舍や寮、施設、病院、老人ホームなどに入院・入所している世帯を除いたものです。

～青葉区の単独世帯数のうち、65歳以上の高齢者単身世帯は、26.7%となっている～

横浜市と青葉区の単独世帯数の変化をみると、平成22年国勢調査から平成27年国勢調査までの間で、老年人口の割合は、確実に上昇していることがうかがえます。また、横浜市の平成22年から平成27年までの老年人口比率の増加が4.1ポイントであるのに対し、青葉区は5.0ポイントと、やや高めとなっています。



ひとこと



【青葉かがやく生き生きプラン(青葉区地域福祉保健計画)】誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる地域づくりをめざし、区民、事業者、公的機関(行政・社会福祉協議会・地域ケアプラザ等)が地域の課題解決に協働して取り組むため、平成28年4月から第3期計画(平成28年度～32年度)を推進しています。



青葉区の教育、学習支援業の事業所数は、横浜市18区中1位です。

(1) 経済センサスから

青葉区内の事業所数は、卸売業、小売業の1,714事業所が最も多くなっています。教育、学習支援業の504事業所は市内で最も多く、医療、福祉の1,037事業所は港北区に次いで市内で2番目に多くなっています。

●青葉区の事業所数・従業者数

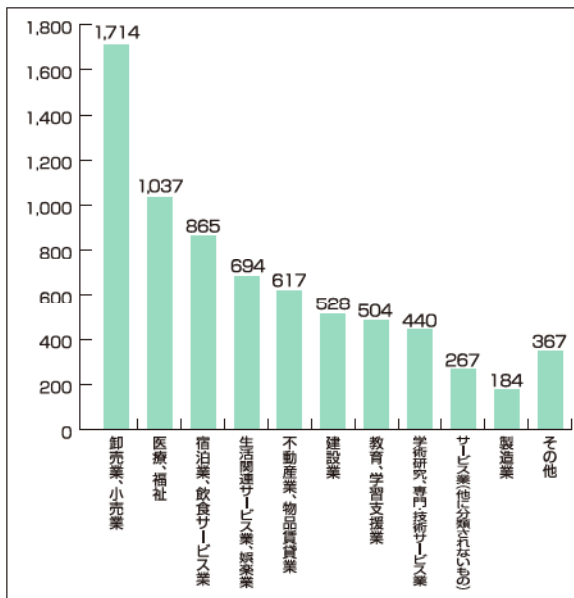
経済センサス基礎調査

	事業所数	従業者数(人)	基準日
平成21年度	7,389	77,048	平成21年2月1日
平成26年度	7,472	80,190	平成26年7月1日

経済センサス活動調査

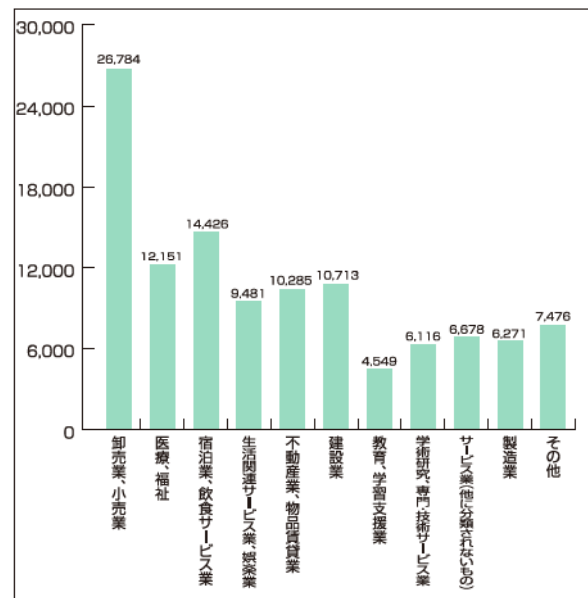
	事業所数	従業者数(人)	基準日
平成24年度	6,995	71,814	平成24年2月1日
平成28年度	7,217	76,000	平成28年6月1日

●青葉区の事業所数



平成28年6月1日現在

●横浜市内の事業所数



平成28年6月1日現在

●青葉区の町丁別事業所数トップ20

順位	町丁名	事業所数	順位	町丁名	事業所数
1位	市ケ尾町	596	11位	藤が丘一丁目	177
2位	青葉台二丁目	448	12位	美しが丘五丁目	173
3位	美しが丘一丁目	428	13位	藤が丘二丁目	155
4位	青葉台一丁目	275	14位	奈良町	135
5位	美しが丘二丁目	267	15位	田奈町	132
6位	あざみ野二丁目	234	16位	大場町	128
7位	荏田町	226	17位	新石川一丁目	123
8位	あざみ野一丁目	210	18位	榎が丘	122
9位	鴨志田町	182	19位	桜台	118
10位	しらとり台	181	20位	美しが丘四丁目	117
			20位	鉄町	117

平成28年6月1日現在

ひ・と・こ・と



【青葉6大学連携事業】青葉区には6つの大学があり、横浜市18区中1位です。青葉区では大学と地域のつながりを深めるため基本協定を締結し、青葉6大学連携講座、青葉6大学学生地域貢献活動を実施しています。



青葉区の小売業の事業所数・従業員数は、減少の傾向にあります。

(2) 工業統計調査から (平成29年6月1日現在)

青葉区は、工業の用途地域の割合が横浜市全体と比べて少ないこともあり、工業事業所数も少ないです。

●青葉区の工業事業所数・従業者数等

青葉区

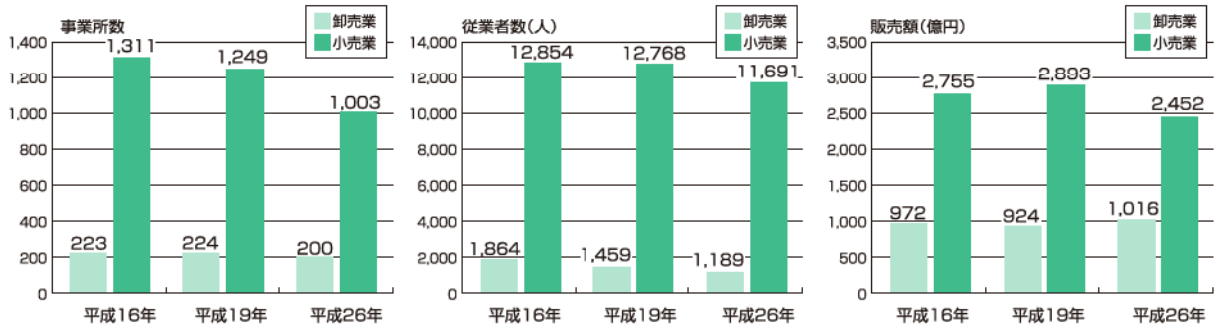
	事業所数	従業者数 (人)	製造品出荷額 (万円)	付加価値額 (万円)
平成22年	48	1,187	1,913,904	726,620
平成24年	53	1,434	2,386,142	969,857
平成25年	50	1,164	2,008,682	835,678
平成26年	52	1,357	2,575,432	1,001,004
平成29年	49	1,235	2,138,512	897,962

横浜市

	事業所数	従業者数 (人)	製造品出荷額 (万円)	付加価値額 (万円)
平成22年	2,800	100,203	433,631,493	120,867,539
平成24年	2,738	96,778	427,363,308	112,568,544
平成25年	2,580	93,095	410,470,979	98,891,326
平成26年	2,479	90,600	433,296,113	97,579,608
平成29年	2,345	88,058	371,427,040	96,822,047

(3) 商業統計調査から (平成26年7月1日現在)

●青葉区の商業事業所数・従業者数・年間商品販売額



●青葉区の町丁別商業の事業所数トップ20

順位	町丁名	卸売業	小売業	総数	順位	町丁名	卸売業	小売業	総数
1位	美しが丘一丁目	2	155	157	11位	藤が丘二丁目	7	19	26
2位	市ケ尾町	18	91	109	11位	桜台	1	25	26
3位	青葉台二丁目	4	96	100	13位	柿の木台	5	19	24
4位	青葉台一丁目	7	47	54	14位	奈良一丁目	3	20	23
5位	荏田町	15	30	45	15位	鴨志田町	5	17	22
6位	あざみ野二丁目	2	38	40	16位	美しが丘五丁目	4	16	20
7位	しらとり台	7	26	33	16位	奈良町	3	17	20
8位	あざみ野一丁目	5	26	31	18位	美しが丘四丁目	4	14	18
9位	藤が丘一丁目	2	27	29	18位	つつじが丘	5	13	18
10位	美しが丘二丁目	2	26	28	18位	田奈町	5	13	18

ひとこと



【商店街には魅力がいっぱい!】青葉区には、14の商店街があります。地元の商店街は、昔から地域の人に親しまれ、多くの魅力があります。皆さんも商店街に足を運んで、商店街の魅力を実感してみませんか。

青葉区商店街連合会



青葉区の農家数は横浜市18区
中2位、住宅数は3位です。

(4) 2015年農林業センサスから(平成27年2月1日)

●農家数・従業者数・経営耕地面積

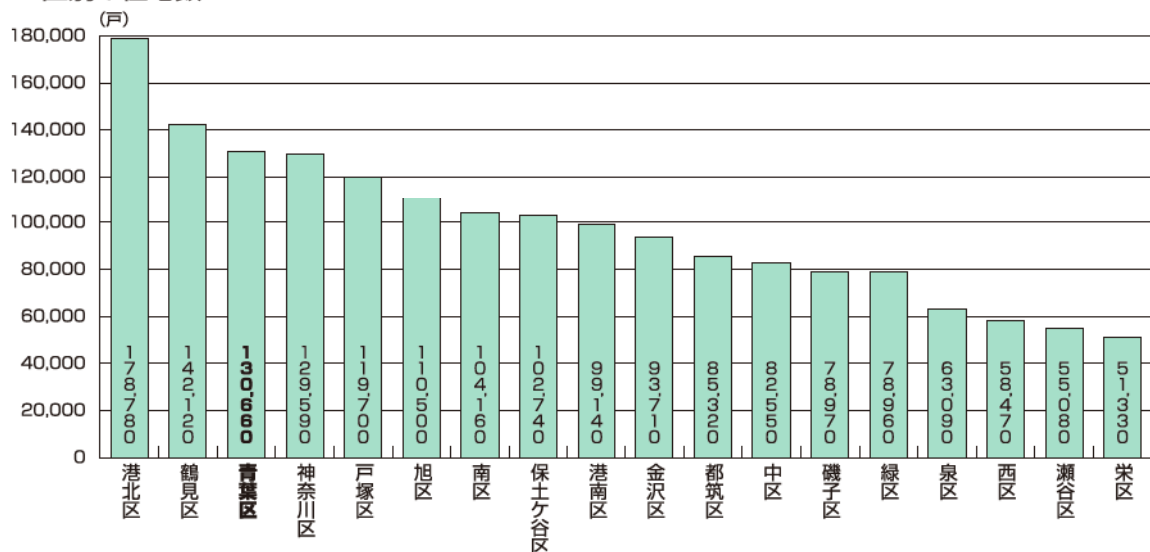
	農家数(戸)					農業従業者数 (販売農家) (人)	経営耕地面積 (a)	農家一戸あたりの 経営耕地面積 (a / 戸)	耕作放棄地 (a)
	販売農家		自給的農家	農業従業者数 (販売農家) (人)	経営耕地面積 (a)				
	専業農家	兼業農家							
都 筑 区	479	275	124	151	204	640	22,173	46	800
青 葉 区	431	196	76	120	235	385	18,371	43	1,600
泉 区	375	263	123	140	112	583	28,373	76	2,000
緑 区	365	229	102	127	136	471	21,191	58	600
港 北 区	360	216	114	102	144	549	16,882	47	900
戸 塚 区	314	188	84	104	126	430	18,909	60	900
旭 区	312	146	54	92	166	259	14,029	45	1,800
瀬 谷 区	202	155	65	90	47	315	16,983	84	600
神 奈 川 区	159	128	78	50	31	339	13,081	82	600
栄 区	119	51	27	24	68	119	4,257	36	500
保 土 ヶ 谷 区	118	84	39	45	34	195	7,223	61	700
港 南 区	77	40	16	24	37	80	2,810	36	300
金 沢 区	65	21	2	19	44	37	1,397	21	300
鶴 見 区	44	19	7	12	25	47	1,290	29	200
磯 子 区	25	14	6	8	11	25	626	25	100
南 区	5	4	1	3	1	8	×	×	×
中 区	1	—	—	—	1	—	×	×	×
西 区	—	—	—	—	—	—	—	—	—
横 浜 市	3,451	2,029	918	1,111	1,422	4,482	187,754	54	11,900

注1) 平成27年2月1日現在の経営耕地面積が10a以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積が10a未満であっても調査期日前1年間の農産物販売金額が15万円以上あった世帯を農家としています。

注2) ×は秘匿です。秘匿とは、集計結果をそのまま公表すると、個々の回答の内容が漏れる恐れがあるために、該当数値を伏せるものです。

(5) 住宅・土地統計調査から(平成25年10月1日)

●18区別の住宅数



ひ・と・こ・と



【住宅の省エネルギー設備】平成25年住宅・土地統計調査によると、青葉区内の太陽光を利用した発電機器を設置した住宅(2,940戸)および二重サッシまたは複数ガラスの窓を設置した住宅(34,920戸)の数は、ともに横浜市18区中1位でした。

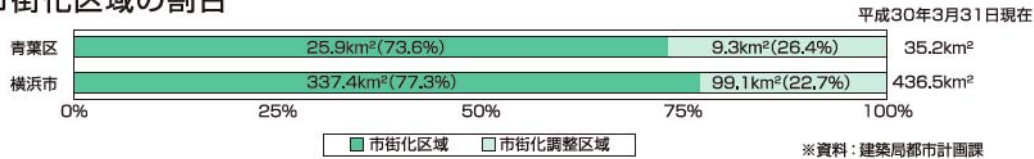


青葉区の公園の面積は、街区公園の割合が半数近くを占めています。

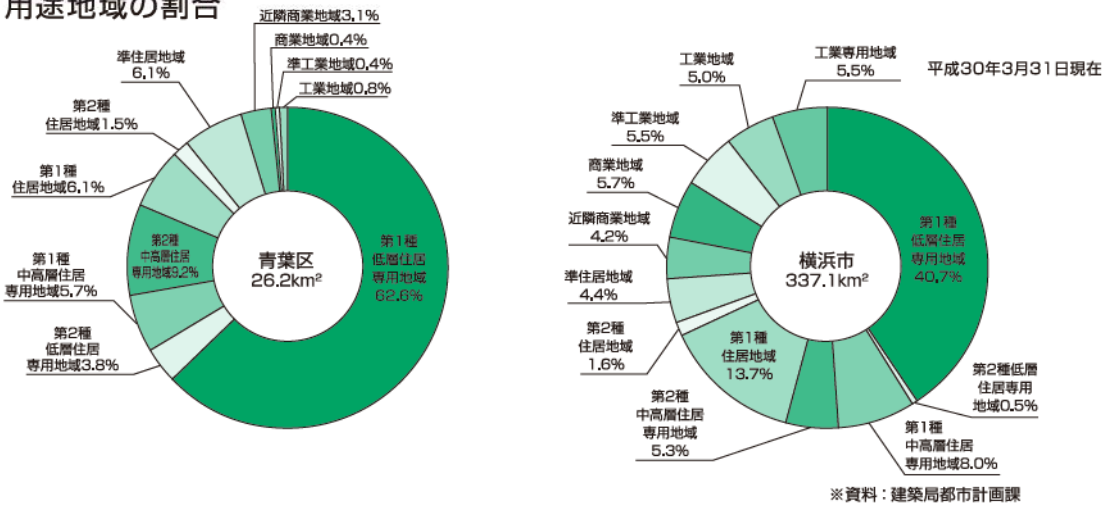
(1) 土地利用

～ 青葉区は住居系の用途地域の割合が高い～

ア 市街化区域の割合



イ 用途地域の割合



第1種低層住居専用地域	: 建ぺい率 30～60%、容積率 60～100%	準住居地域	: 建ぺい率 60%、容積率 200%
第2種低層住居専用地域	: // 40～60%、 // 80～150%	近隣商業地域	: // 80%、 // 200～400%
第1種中高層住居専用地域	: // 60%、 // 150%	商業地域	: // 80%、 // 400～800%
第2種中高層住居専用地域	: // 60%、 // 150%	準工業地域	: // 60%、 // 200～400%
第1種住居地域	: // 60%、 // 200%	工業地域	: // 60%、 // 200%
第2種住居地域	: // 60%、 // 200%	工業専用地域	: // 40%・60%、容積率 200%

(2) 公園等

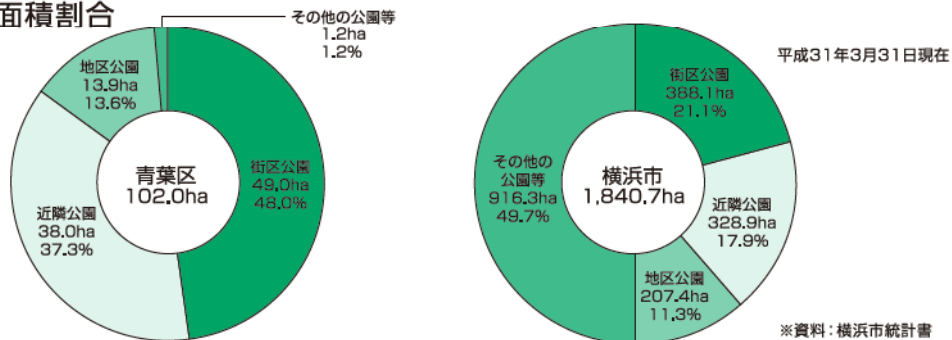
ア 公開公園数・面積

	地区公園		近隣公園		街区公園		その他公園等		合計		1公園あたりの面積 (ha)
	(カ所)	(ha)	(カ所)	(ha)	(カ所)	(ha)	(カ所)	(ha)	(カ所)	(ha)	
青葉区	4	13.9	26	38.0	197	49.0	5	1.2	232	102.0	0.44
横浜市	45	207.4	197	328.9	2,315	388.1	132	916.3	2,689	1,840.7	0.68

平成31年3月31日現在 ※資料: 横浜市統計書

注1) 県立公園を含みます。
 注2) 地区公園: 主に徒歩圏内の方の利用を目的とした公園で、誘致距離は1kmの範囲です。面積は4haを基準としています。
 近隣公園: 主に近隣に居住する方の利用を目的とした公園で、誘致距離は500mの範囲です。面積は2haを基準としています。
 街区公園: 主に街区内に居住する方の利用を目的とした公園で、誘致距離は250mの範囲です。面積は0.25haを基準としています。
 その他の公園等: 緑地・緑道、運動公園などをいいます。

イ 公園の面積割合



ひとこと



【横浜で一番長いローラーすべり台】こどもの国園内にあるローラーすべり台は全長110メートルで、横浜市内で一番長いものです。子どもだけでなく、おとなも楽しめるようになっています。他の遊具とともにフィールドゲームコースの一部にもなっていて、ミニアスレチック的な遊具としても楽しめます。

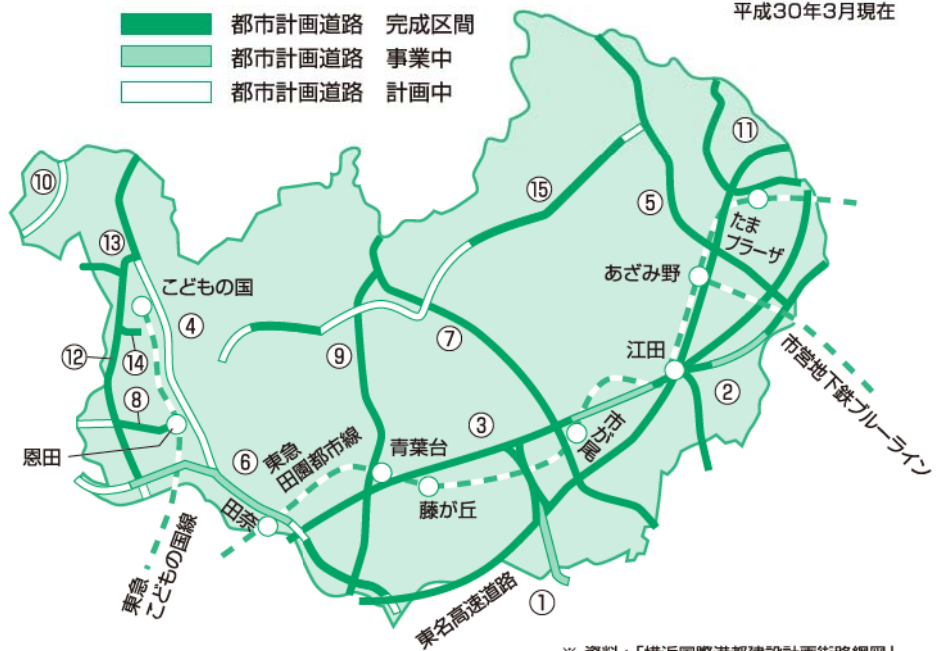


青葉区の道路延長は、横浜市18区中1位です。

(3) 道路・交通

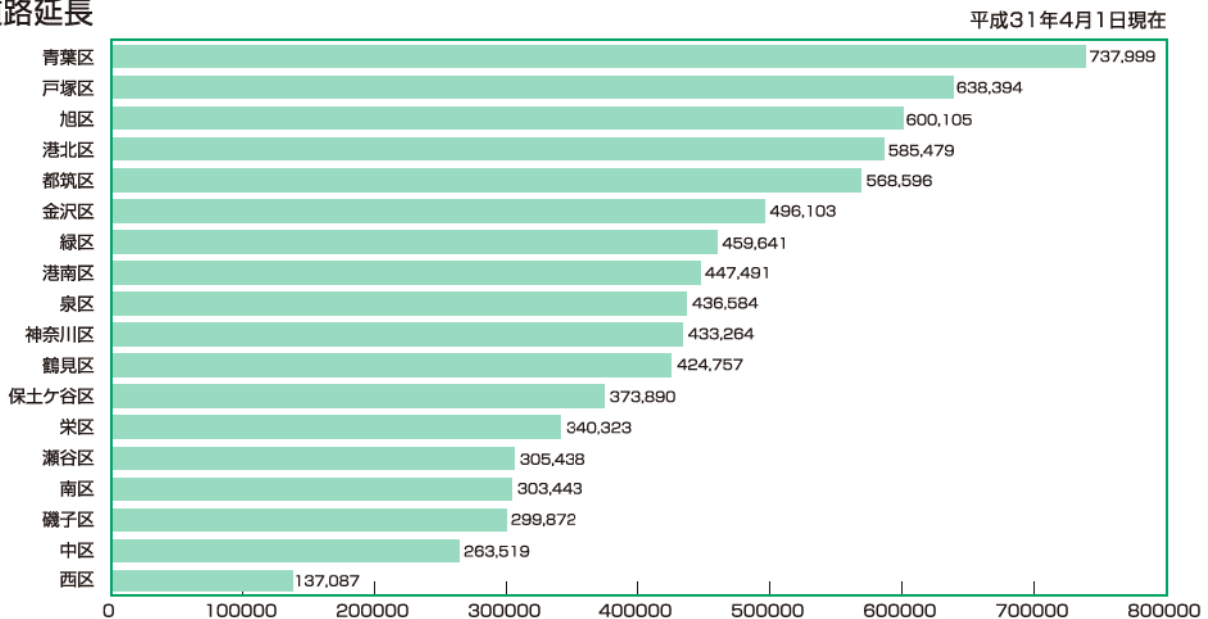
ア 道路

- ① 高速横浜環状北西線
- ② 新横浜元石川線
- ③ 国道246号線
- ④ 真光寺長津田線
- ⑤ 日吉元石川線
- ⑥ 川崎町田線
- ⑦ 横浜上麻生線
- ⑧ 恩田線
- ⑨ 環状4号線
- ⑩ 柿生町田線
- ⑪ 元石川線
- ⑫ 長津田奈良線
- ⑬ 奈良2号線
- ⑭ 奈良3号線
- ⑮ 恩田元石川線



※ 資料：「横浜国際港都建設計画街路網図」

イ 道路延長



※ 資料：「横浜市道路現況」

ウ 街路樹の状況

平成31年3月31日現在
(単位：本)

	イチョウ	サクラ類	トウカエデ	ユリノキ	ハナミズキ	ケヤキ	プラタナス	ハナノキ	アキニレ	ヤマボウシ	その他
青葉区	3,215	1,711	1,628	1,411	1,718	1,394	144	846	663	597	2,087
横浜市	15,788	7,838	5,078	9,076	5,821	6,288	2,620	3,251	2,929	2,007	26,662

※ 資料：道路局施設課

ひとこと

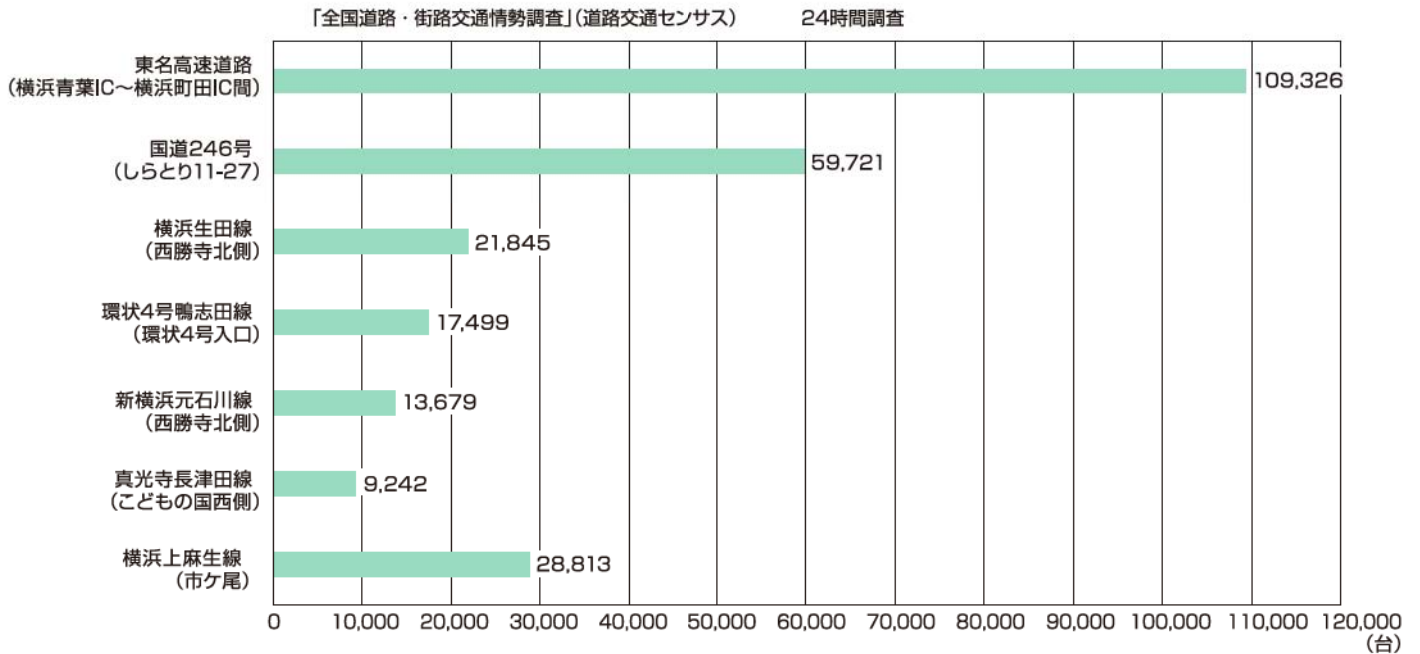


【横浜環状北西線】東名高速道路(横浜青葉インターチェンジ)と第三京浜道路(港北インターチェンジ)を結ぶ、延長約 7.1km の自動車専用道路です。完成すると、平成 29 年 3 月に開通した横浜北線と一体となり、東名高速道路から横浜港までが直結されます。



青葉区内の自動車交通量は、東名高速道路が突出して多くなっています。

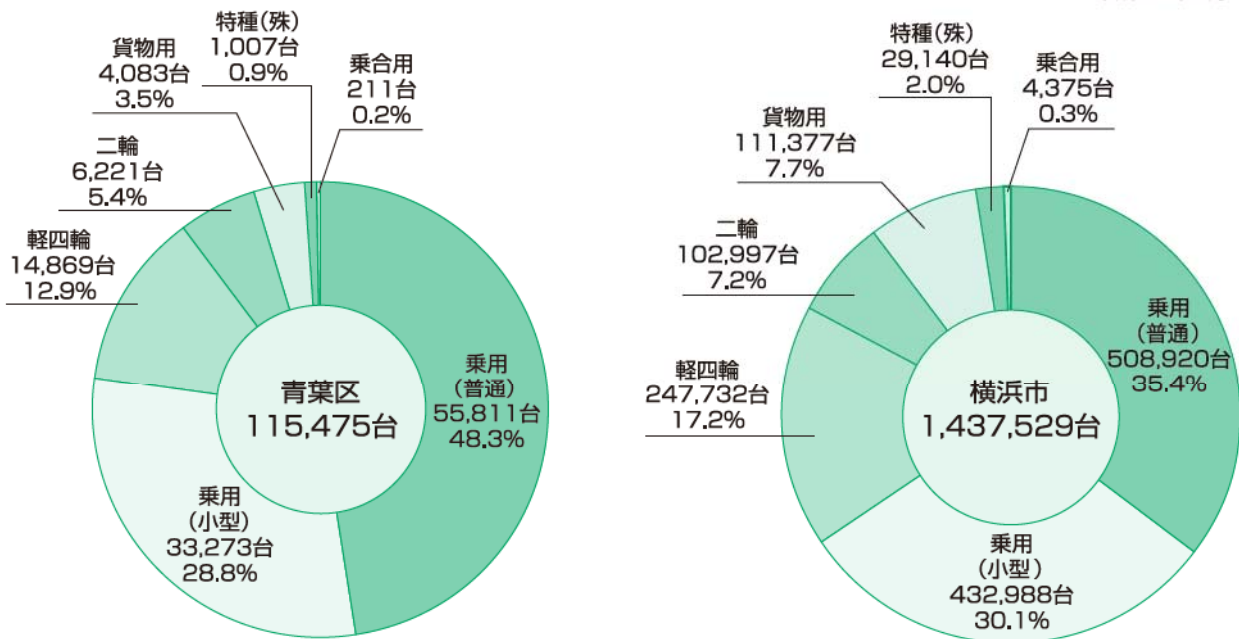
(4) 自動車交通量



(5) 自動車登録台数

～ 青葉区は乗用の割合が約8割を占め、普通乗用が小型乗用より10ポイント以上多い～
(3ナンバー) (5ナンバー)

平成30年3月



注) 特種(殊): 救急車、タンクローリー、冷凍車、ロードローラー、フォークリフト等

※ 資料: 横浜市統計書

ひとこと



【ハマロード・サポーター】地域の身近な道路を対象に、地域のボランティア団体と行政が協働して、身近な道路の美化や清掃等を行っていこうという制度です。青葉区では、39団体の皆様が道路の里親となって、地域のみちづくり・街づくりに参加しています(平成31年4月現在)。



青葉区の交通死者数は減少しており、事故件数については、増減はありませんでした。横浜市の事故件数は増加しています。

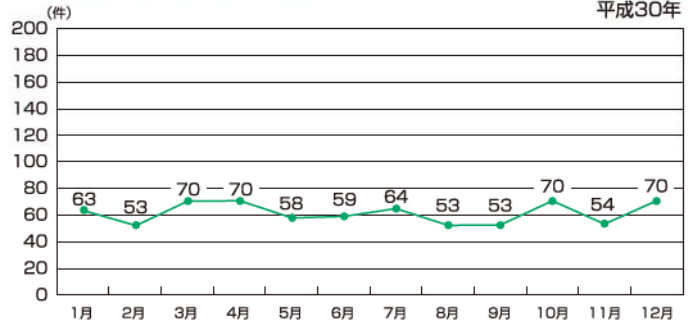
(6) 交通事故

●交通事故件数・負傷者数・死亡者数

	件数 (件)	負傷者数(人)			死亡者数 (人)	1日平均 件数(件)	
		重傷	軽傷	計			
青葉区	平成27年	784	26	892	918	9	2.2
	平成28年	839	44	960	1,004	5	2.3
	平成29年	839	40	922	962	3	2.3
	平成30年	737	51	813	864	3	2.0
横浜市	平成27年	10,397	447	11,685	12,132	72	28.0
	平成28年	10,081	467	11,335	11,802	49	27.6
	平成29年	10,441	487	11,700	12,187	51	28.6
	平成30年	6,001	353	6,620	6,973	39	16.4

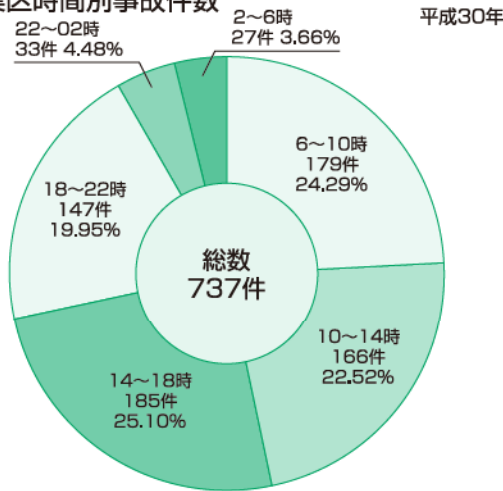
※ 資料：「平成30年 青葉区の交通事故状況」

●青葉区月別事故件数



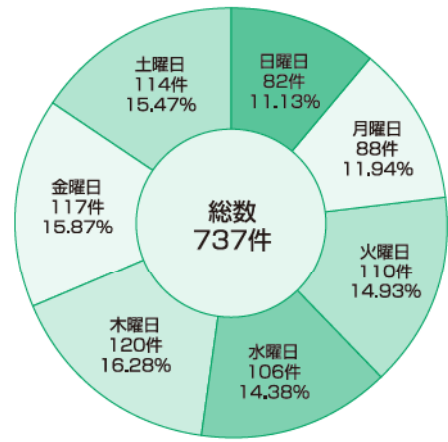
※ 資料：「平成30年 青葉区の交通事故状況」

●青葉区時間別事故件数



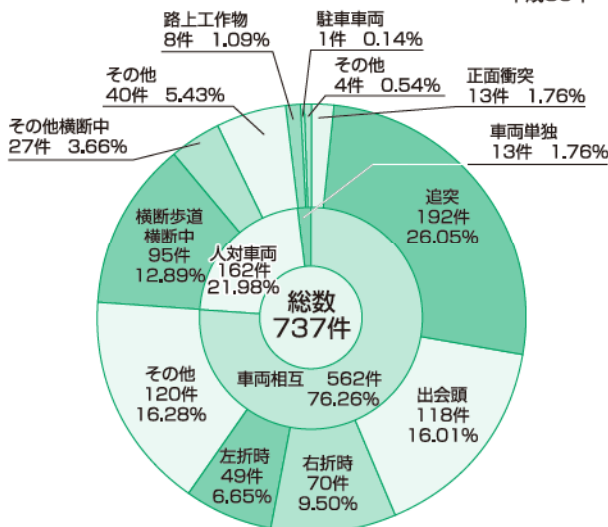
※ 資料：「平成30年 青葉区の交通事故状況」

●青葉区曜日別事故件数



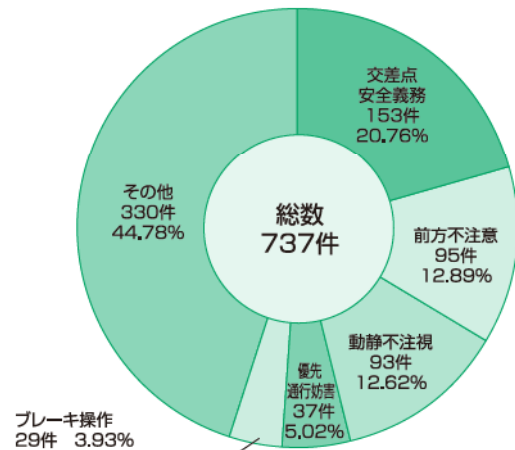
※ 資料：「平成30年 青葉区の交通事故状況」

●青葉区類型別事故件数



※ 資料：「平成30年 青葉区の交通事故状況」

●青葉区原因別事故件数



※ 資料：「平成30年 青葉区の交通事故状況」

ひとこと



【首都圏ではじめての市民向け“ハマの自転車保険”】(一財)横浜市交通安全協会内に「自転車会」が設立され、平成28年2月1日から会員特典として、これまでなかった団体自転車保険に加入できるようになりました。横浜市在住、在勤・在学又は横浜市内で自転車を利用する方が加入できます。



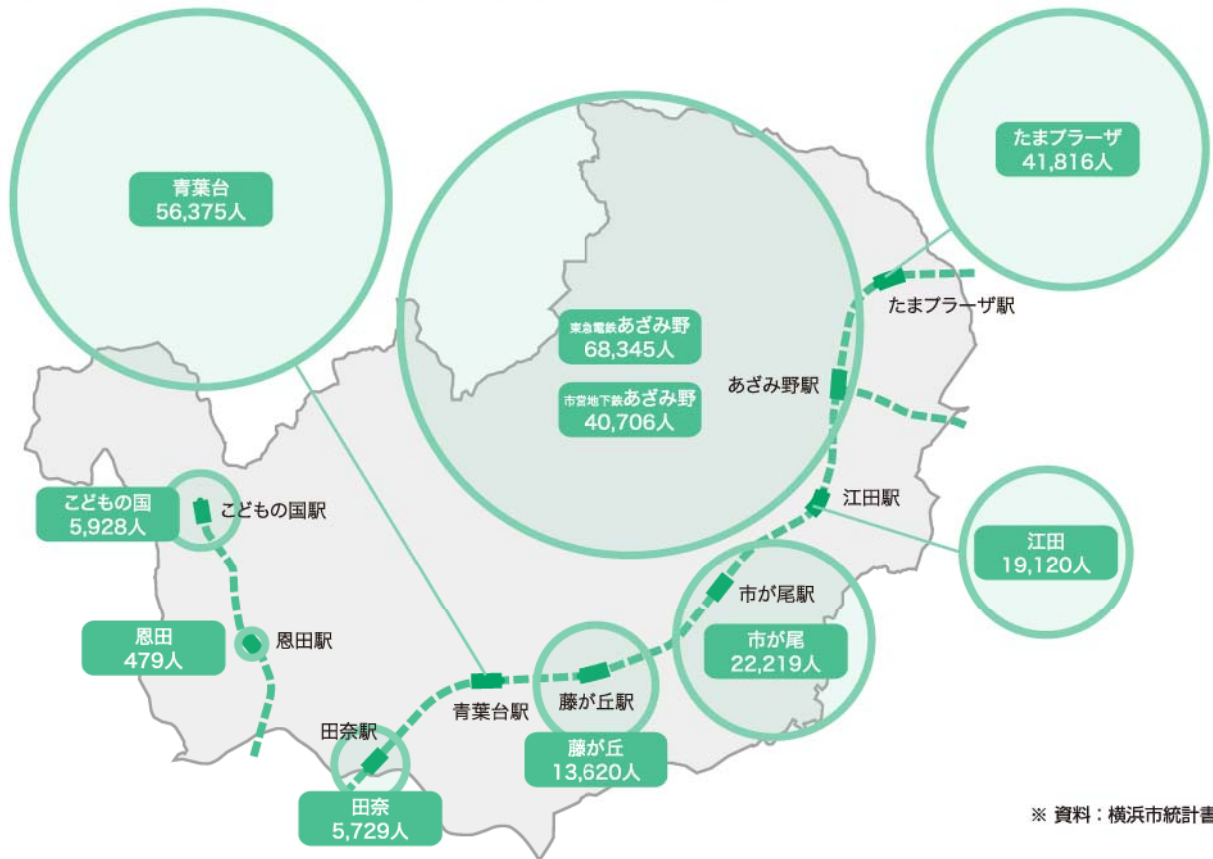
鉄道の乗客数は、乗換駅であるあざみ野駅が最も多いです。

(7) 鉄道

●青葉区内各駅1日あたり乗客数の推移

(単位:人/日)

	市営地下鉄 あざみ野駅		東急田園都市線					東急こどもの国線		
	あざみ野駅	たまプラーザ駅	あざみ野駅	江田駅	市が尾駅	藤が丘駅	青葉台駅	田奈駅	恩田駅	こどもの国駅
平成28年度	40,790	41,100	67,736	19,044	22,202	13,614	56,092	5,802	461	5,947
平成29年度	40,459	41,569	68,253	19,251	22,126	13,652	56,254	5,781	476	5,973
平成30年度	40,706	41,816	68,345	19,120	22,219	13,620	56,375	5,729	479	5,928



(8) ガス・水道

～ 青葉区の1世帯1日あたりのガス・水道消費量は、横浜市平均を上回る ～

●ガス

平成28年度

	需要戸数 (戸)	うち家庭用 (戸)	年間消費量 (1,000 m ³)	うち家庭用 (1,000 m ³)	1世帯1日あたりの使用量 (家庭用のみ) (m ³)
青葉区	122,118	118,652	63,902	48,210	1.11
横浜市	1,478,494	1,418,082	1,010,908	489,739	0.95

注1) 需要戸数には、業務用・医療用等を含みます。メーター取付数の年度末の数値です。

※ 資料: 横浜市統計書

注2) ガス消費量は45MJ/m³で換算しています。

注3) 1世帯1日あたりの消費量については、区推計です。

●水道

平成29年度

	給水戸数 (戸)	うち家事用 (戸)	年間使用水量 (1,000 m ³)	うち家事用 (1,000 m ³)	1世帯1日あたりの使用量 (家事用のみ) (m ³)
青葉区	140,894	133,653	29,592	25,760	0.53
横浜市	1,851,450	1,739,724	380,377	302,502	0.48

注1) 給水戸数には、業務用・公衆浴場用等を含みます。年度末の数値です。

※ 資料: 横浜市統計書

注2) 1世帯1日あたりの使用量については、区推計です。

ひとこと



【ブルーライン快速運転】市営地下鉄では、平成27年7月18日からブルーラインの快速運転を実施しています。主要駅間の所要時間が短縮し、利便性が向上しました。

(あざみ野駅からの所要時間 新横浜駅:16分、横浜駅:25分、桜木町駅:29分、関内駅:31分)



1人1日あたりの燃やすごみ量は、青葉区・横浜市ともに減少しています。

(9) ごみ

～青葉区の平成30年度の燃やすごみ量は、29年度に比べ663トンの減少。

1人1日あたりの燃やすごみ量(原単位)は、29年度比6グラム(1.5%)の削減。～

※令和元年度「アクション青葉」キーワードは6つ!「手つかず食品の削減、食べ残しをしない」・「プラスチック対策」・「分別の徹底」・「生ごみの水切り」・「せん定枝や草の乾燥」・「本のリユースを通じた古紙の削減、容器包装等の資源物の削減」です。

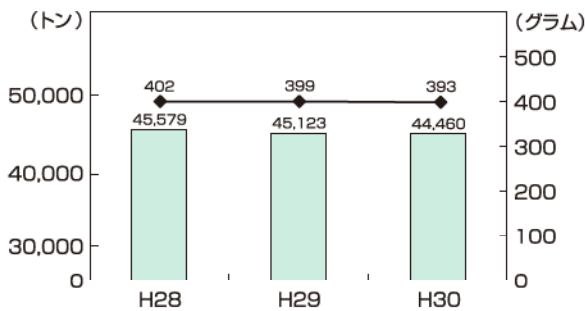
●燃やすごみ量・1人1日あたりの燃やすごみ量(平成30年度)

	燃やすごみ量 (トン)	対29年度比		1人1日あたりの燃やすごみ量 (グラム)	対29年度比	
		対29年度比	対28年度比		対29年度比	対28年度比
青葉区	44,460	▲1.5%	▲2.5%	393	▲1.5%	▲2.2%
横浜市	541,815	▲1.2%	▲1.9%	397	▲1.5%	▲2.2%

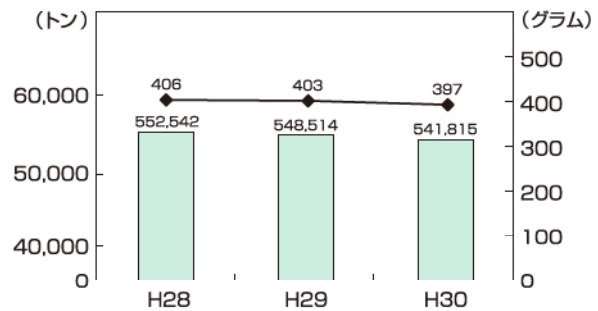
※資料：青葉区地域振興課

●燃やすごみ量の推移

【青葉区】



【横浜市】



※資料：青葉区地域振興課

●青葉区燃やすごみ量の年度別・月別推移

(単位：トン)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H28年度	4,090	4,315	3,532	4,080	3,776	3,718	3,991	3,632	4,160	3,760	3,079	3,448	45,579
H29年度	3,749	4,329	3,779	3,949	3,696	3,896	3,822	3,534	4,144	3,511	2,971	3,742	45,123
前年度差	▲341	14	247	▲131	▲80	178	▲169	▲98	▲16	▲249	▲108	294	▲456
H30年度	3,862	3,936	3,875	3,768	3,494	3,580	4,089	3,639	3,908	3,628	3,027	3,654	44,460
前年度差	113	▲393	96	▲181	▲202	▲316	267	105	▲236	117	56	▲88	▲663

※1トン未満を四捨五入しているため、毎月の合算値と年の合計が合わない場合があります。

※資料：青葉区地域振興課

●青葉区資源ごみ(缶・びん・ペットボトル・プラスチック製容器包装など)の年度別・月別推移

(単位：トン)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H28年度	727	745	707	749	743	745	703	689	758	779	648	733	8,726
H29年度	679	755	712	716	745	723	716	695	752	752	641	727	8,613
前年度差	▲48	10	5	▲33	2	▲22	13	6	▲6	▲27	▲7	▲6	▲113
H30年度	694	783	717	735	732	688	764	701	716	784	652	688	8,653
前年度差	15	28	5	19	▲13	▲35	48	6	▲36	32	11	▲39	40

※実際に資源化された量です。

※資源集団回収量は含まれません。

※1トン未満を四捨五入しているため、毎月の合算値と年の合計が合わない場合があります。

※資料：青葉区地域振興課

ひ・と・こ・と



【あおば区民文庫(リユース文庫)】ご家庭で読み終わって不要となった本をリユース(再利用)することにより、資源の有効活用とごみの減量を図る取り組みを各区で実施しています。青葉区では、本の受入・提供スペースを青葉区役所、山内図書館、資源循環局青葉事務所、地区センター等に設置しています。



(10) 消防・救急

～平成30年の青葉区の救急件数は、前年より増加～

ア 消防

●火災発生状況

(単位:件)

		総数	建物火災	林野火災	車両火災	船舶火災	雑草火災	その他
青葉区	平成28年	51	28	—	4	—	—	19
	平成29年	55	31	—	5	—	—	19
	平成30年	43	26	—	5	—	—	12
横浜市	平成28年	754	449	—	61	4	—	240
	平成29年	854	482	—	67	1	—	304
	平成30年	702	421	—	63	3	—	215

※ 資料:青葉消防署警防課

●月別火災発生件数

(単位:件)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
青葉区	平成28年	5	6	5	7	0	4	3	5	2	3	3	8	51
	平成29年	3	2	7	10	5	2	4	2	9	3	2	6	55
	平成30年	3	2	2	6	4	4	5	2	5	5	4	1	43
横浜市	平成28年	85	66	72	40	65	59	46	53	44	60	64	100	754
	平成29年	75	91	65	70	60	66	69	60	60	49	88	101	854
	平成30年	71	69	57	73	52	47	51	53	46	60	51	72	702

※ 資料:青葉消防署警防課

●火災の主な原因

(単位:件)

		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
青葉区	平成28年	放火 (疑いを含む) 15	こんろ 7	たばこ 6	火あそび 1	配線器具 1
	平成29年	放火 (疑いを含む) 17	こんろ 8	電気機器 4	たばこ 3	電灯電話 等の配線 3
	平成30年	こんろ 9	たばこ 7	放火 (疑いを含む) 5	配線器具 排気管 灯火 2 2 2	
横浜市	平成28年	放火 (疑いを含む) 207	こんろ 102	たばこ 100	ストーブ 24	配線器具 24
	平成29年	放火 (疑いを含む) 270	たばこ 122	こんろ 76	電気機器 48	ストーブ 29
	平成30年	放火 (疑いを含む) 162	たばこ 106	こんろ 83	電気機器 35	電灯電話 等の配線 32

※ 資料:青葉消防署警防課

●青葉区町丁別放火火災(疑いを含む)発生状況(平成30年)

(単位:件)

新石川三丁目	あざみ野二丁目	市ヶ尾町	美しが丘一丁目	美しが丘二丁目	計
1	1	1	1	1	5

※ 資料:青葉消防署警防課

イ 救急

●救急出動件数

(単位:件)

		急病	一般負傷	交通事故	その他	合計
青葉区	平成28年	7,184	2,020	751	987	10,942
	平成29年	7,351	2,140	762	983	11,236
	平成30年	7,946	2,374	703	1,002	12,025
横浜市	平成28年	126,925	32,624	11,488	16,454	187,491
	平成29年	130,431	34,492	11,323	17,166	193,412
	平成30年	139,270	36,425	10,348	17,725	203,768

※ 資料:青葉消防署警防課

ひ・と・こ・と



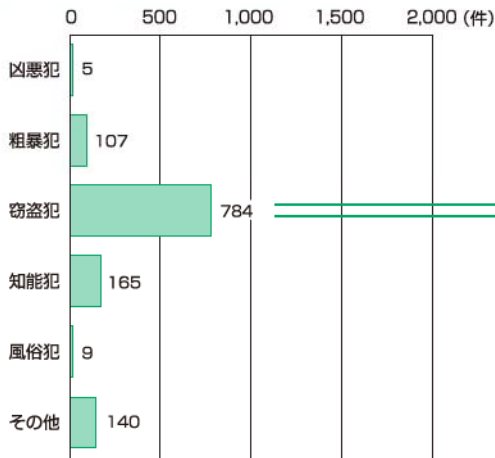
青葉区の出火原因の上位は、1位「こんろ」、2位「たばこ」、3位「放火(疑いを含む)」となっています。また、救急出動件数は、平成21年から10年連続で増加し過去最多となっています。



青葉区は振り込め詐欺の発生が
昨年に比較して増加しています。

(11) 犯罪

●青葉区で認知された犯罪件数 平成30年

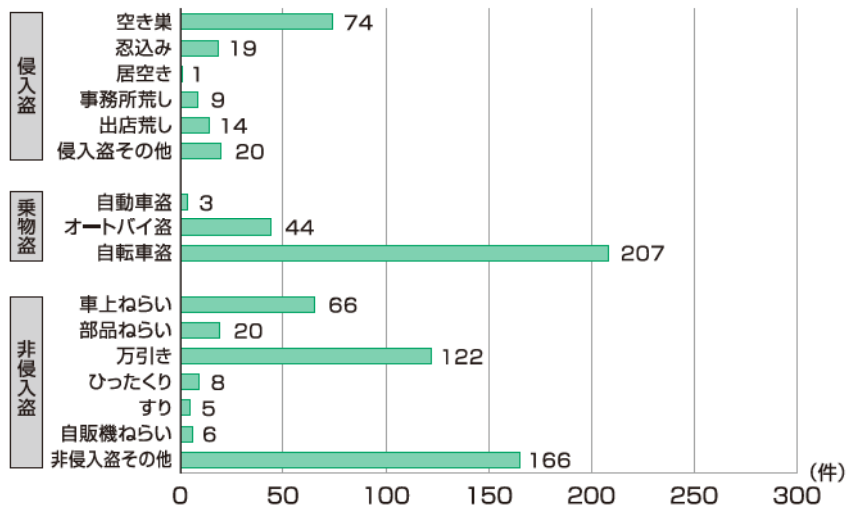
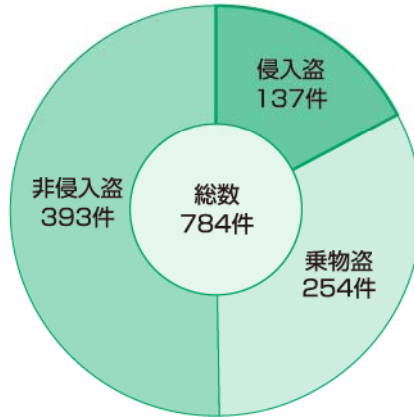


合計：1,210件

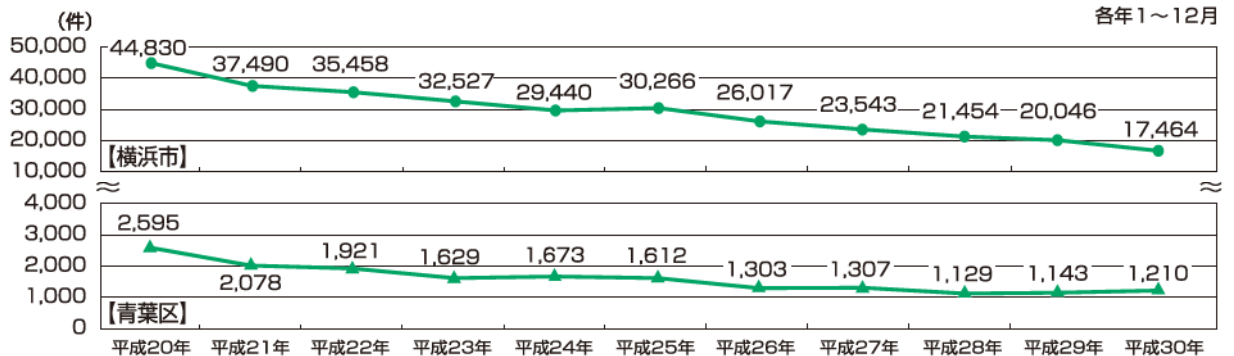
※ 資料：神奈川県青葉警察署生活安全課

凶悪犯：殺人、強盗、放火、強姦
 粗暴犯：暴行、傷害、脅迫、恐喝
 窃盗犯：侵入盗、乗物盗、非侵入盗
 知能犯：詐欺、偽造、横領、背任、汚職
 風俗犯：賭博、わいせつ
 その他：占有離脱物横領等

●窃盗犯の内訳



●横浜市と青葉区の犯罪認知件数の推移



※ 資料：神奈川県青葉警察署生活安全課

※このページに掲載されているデータは、青葉警察署で把握しているデータです。
 神奈川県警では、市区町村別に発生件数をとらえていますので、掲載しているデータとは異なる場合があります。

ひとこと



【サギ撲滅の2本柱】

- 1 こんな言葉を電話で聞いたらサギだ!「急にお金が必要!用意して!」「キャッシュカードを預かります」「ATMで医療費を還付します」
 - 2 留守番電話設定のお願い!「犯人は留守番電話を嫌います」
- さらに、青葉警察署では、迷惑電話防止機能付き電話機や振り込め詐欺対策機器等の設置を推進しており、振り込め詐欺の被害防止を行っています。

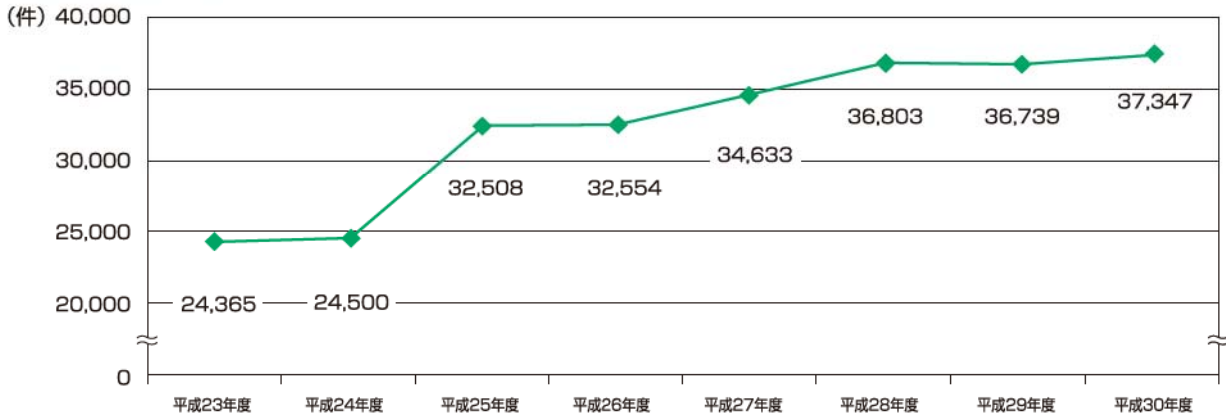
5 福祉



青葉区では、生活保護を受けている世帯数・人員は増加傾向です。

(1) 福祉保健相談

●青葉区の相談件数



※ 資料：青葉区高齢・障害支援課

(2) 生活保護

●生活保護を受けている世帯数・人員

各年 4 月現在

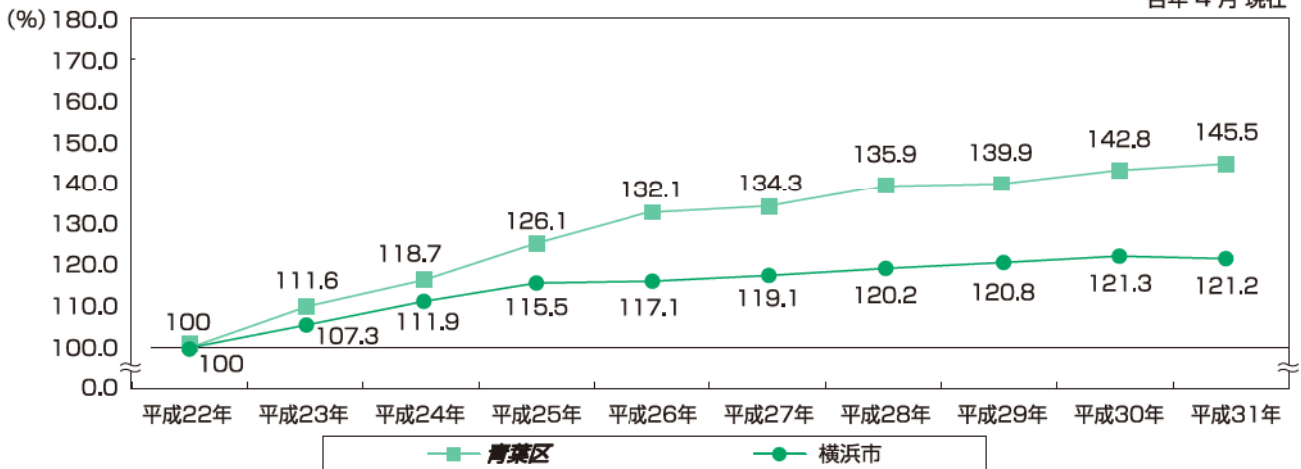
	青葉区				横浜市			
	被保護世帯数 (世帯)	保護率 (%)	被保護人員 (人)	保護率 (%)	被保護世帯数 (世帯)	保護率 (%)	被保護人員 (人)	保護率 (%)
平成22年	1,305	1.08	1,857	0.61	44,438	2.81	60,633	1.65
平成23年	1,456	1.21	2,043	0.67	47,679	3.00	65,533	1.78
平成24年	1,549	1.27	2,158	0.71	49,710	3.11	68,184	1.85
平成25年	1,646	1.34	2,324	0.76	51,308	3.19	69,906	1.89
平成26年	1,724	1.39	2,428	0.79	52,054	3.21	70,428	1.90
平成27年	1,752	1.40	2,459	0.80	52,907	3.23	71,022	1.91
平成28年	1,774	1.41	2,428	0.78	53,424	3.23	70,773	1.90
平成29年	1,826	1.44	2,443	0.79	53,684	3.22	70,475	1.89
平成30年	1,863	1.46	2,487	0.80	53,925	3.21	70,150	1.88
平成31年	1,899	1.48	2,506	0.81	53,844	3.17	69,305	1.85

※ 資料：青葉区生活支援課

注) 保護率については、各年4月現在の世帯数・人口をもとに計算しています。

●平成22年度を100とした被保護世帯数の推移

各年 4 月 現在



※ 資料 青葉区生活支援課

ひ・と・こ・と



青葉区は、生活保護を受けている世帯数・人員の割合(保護率)が、横浜市18区中2番目に少なくなっています。(5ページ参照)

5 福祉



青葉区の介護保険認定者数・手帳所持者数(身体・精神)は、いずれも増加傾向です。

(3) 高齢者福祉

●青葉ふれあい見守り事業(高齢者等定期訪問)対象者数 (単位:人) ●青葉区内の介護施設数

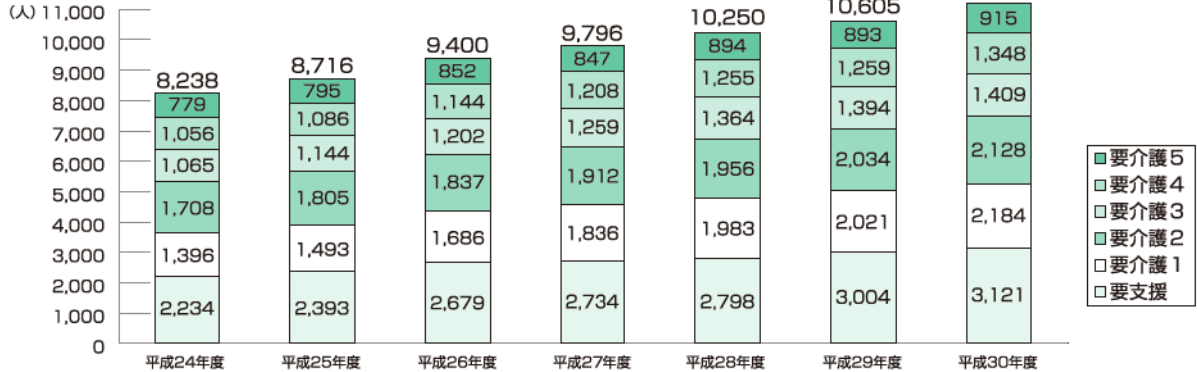
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
ひとり暮らし高齢者	1,189	1,209	1,201	1,161	1,145
高齢者世帯	168	171	177	184	188
その他の高齢者	114	121	132	128	117

	施設数
デイサービス(通所介護)	33
ケアプラザ	12
介護老人保健施設	6
特別養護老人ホーム	12

注1) 民生委員等から高齢者等の訪問事業を通じて連絡を受け、福祉保健課で把握している人数です。
注2) その他…日中独居、認知症、ねたきりの方等。 ※ 資料: 青葉区福祉保健課

(平成30年4月1日現在)

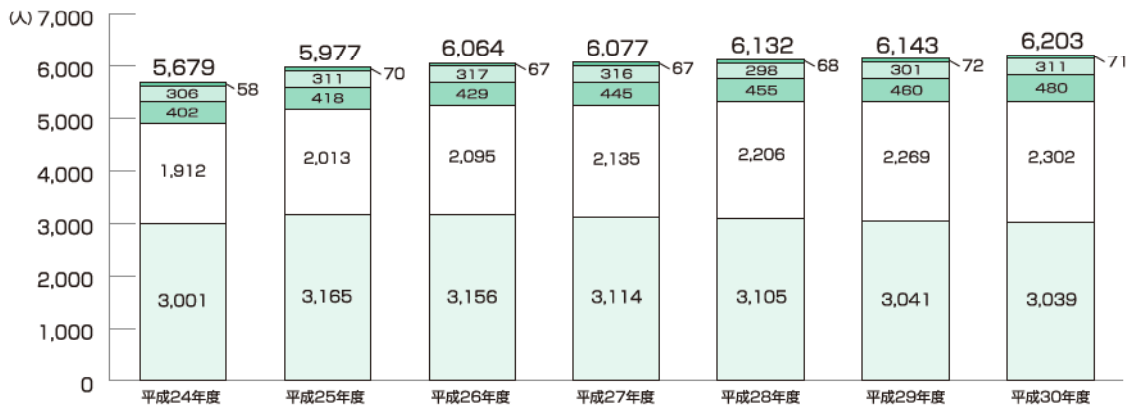
●青葉区の介護保険認定者数の推移



※ 資料: 青葉区高齢・障害支援課

(4) 障害者福祉

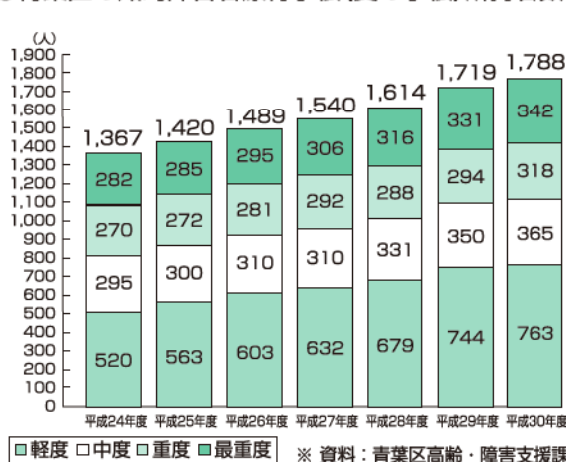
●青葉区の身体障害者手帳所持者数



□肢体不自由 □内部障害 □聴覚・平衡機能障害 □視覚障害 □音声・言語そしゃく機能障害

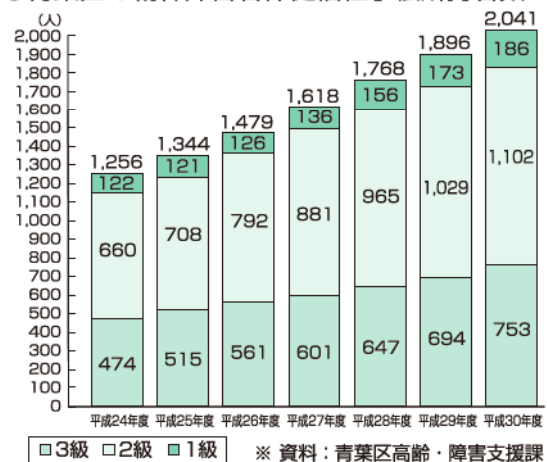
※ 資料: 青葉区高齢・障害支援課

●青葉区の知的障害者療育手帳(愛の手帳)所持者数



□軽度 □中度 □重度 □最重度 ※ 資料: 青葉区高齢・障害支援課

●青葉区の精神障害者保健福祉手帳所持者数



□3級 □2級 □1級 ※ 資料: 青葉区高齢・障害支援課

ひとこと



【地域ケアプラザ】高齢者の介護や子育てに関することなど、福祉や保健に関する相談に専門スタッフが応じるほか、地域活動の場として多目的ホールなどが利用できます。

5 福祉

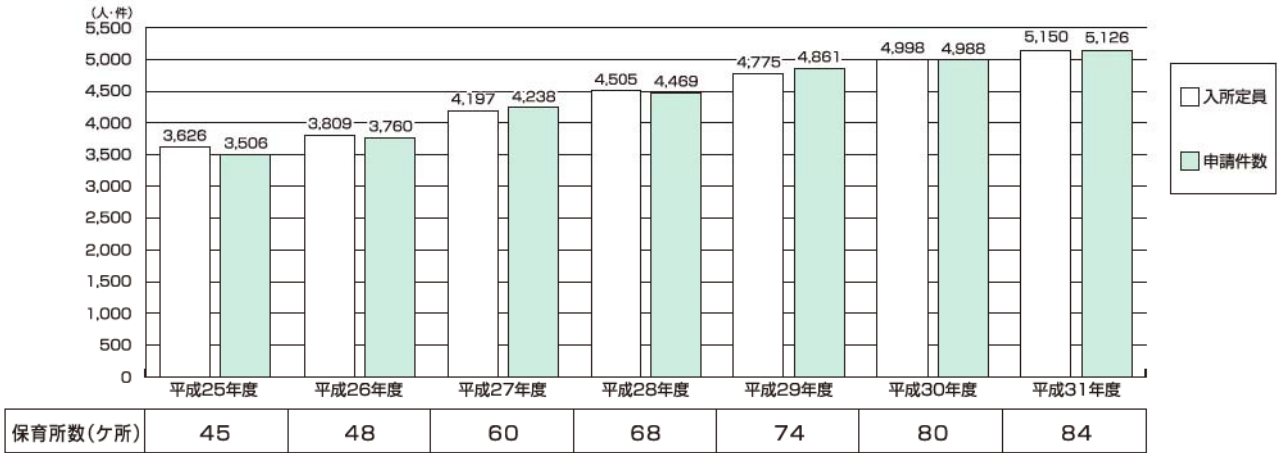


待機児童対策の取り組みにより、
保育所の入所定員は増えています。

(5) 児童福祉

各年4月1日現在

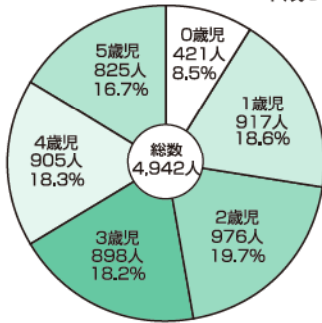
●青葉区管内の保育所等入所定員と入所申請件数の推移



※平成27年度から、地域型保育(家庭的保育、小規模保育)を含みます。 ※資料：青葉区こども家庭支援課

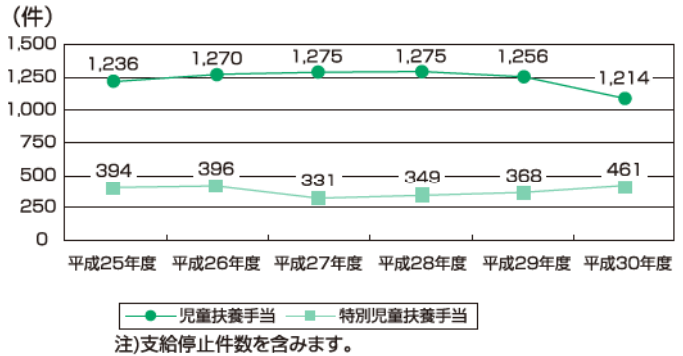
●青葉区管内保育所等の年齢別入所状況

平成31年4月1日現在



※資料：青葉区こども家庭支援課

●青葉区児童扶養手当支給件数の推移

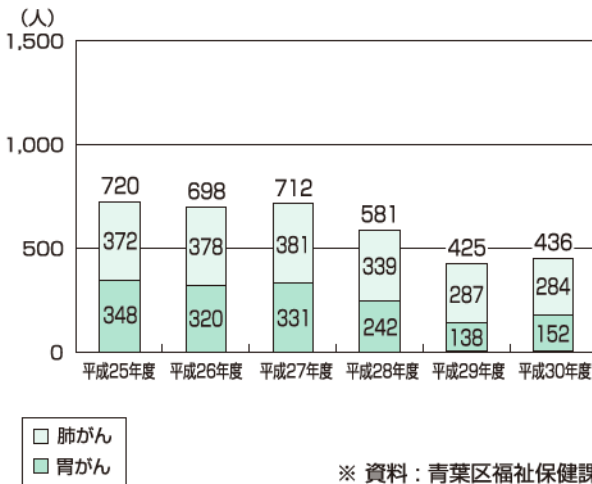


注)支給停止件数を含みます。

※資料：青葉区こども家庭支援課

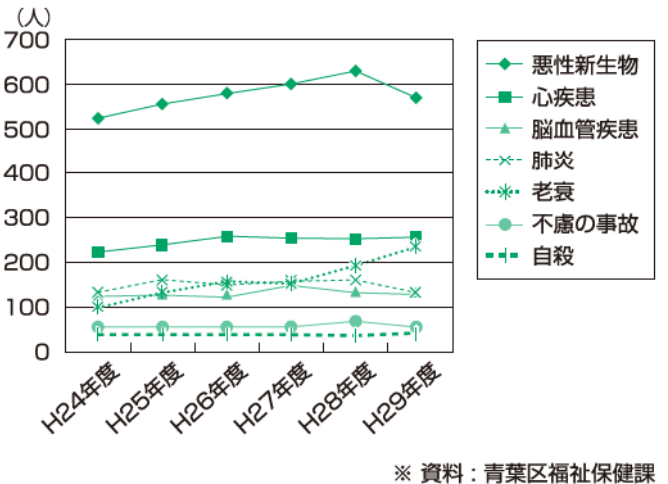
(6) 保健

●福祉保健センターで実施したがん検診の受診者



※資料：青葉区福祉保健課

●青葉区の主な死因



※資料：青葉区福祉保健課

ひとこと



【待機児童対策】青葉区では、待機児童対策として、今後も引き続き地域の保育ニーズに応じた保育所整備を進めます。また、新規整備だけでなく、既存の保育施設においても、一人でも多くのお子さまを受け入れていただけるよう働きかけていきます。

6 衛生



青葉区の犬の登録件数は、
ほぼ横ばいとなっています。

●犬の登録数の推移

(単位:頭)

	青葉区	横浜市
平成24年度	16,416	177,010
平成25年度	16,609	182,738
平成26年度	16,561	182,401
平成27年度	16,405	180,033
平成28年度	16,273	178,302
平成29年度	16,145	177,016
平成30年度	15,961	175,366

※ 資料：青葉区生活衛生課

●青葉区の衛生害虫等相談件数

(単位:件)

	総件数	うちハチの件数
平成24年度	794	536
平成25年度	507	351
平成26年度	451	297
平成27年度	1,025	637
平成28年度	740	420
平成29年度	773	468
平成30年度	795	499

※ 資料：青葉区生活衛生課

●青葉区の実業衛生関係業務における監視指導等件数

	対象施設数 (件)	調査・ 監視指導件数 (件・のべ)	許可件数(件)		廃業件数 (件)	報告届出済証 発行件数 (件)
			新規	更新		
平成24年度	4,423	1,037	289	276	264	201
平成25年度	4,472	1,880	357	287	396	208
平成26年度	4,652	1,685	296	197	221	181
平成27年度	4,874	1,423	314	213	250	158
平成28年度	4,734	1,639	334	245	694	219
平成29年度	4,819	2,282	332	302	448	200
平成30年度	4,924	2,096	343	321	378	249

※ 資料：青葉区生活衛生課

●青葉区の実業衛生営業等関係業務における指導・届出等件数の推移

※環境衛生営業関係等業務における件数は、理容、美容、クリーニング、公衆浴場、興行場、旅館、墓地、水道、ビル管、登録業、動物取扱業等の全施設を入れていきます。

	施設数 (件)	監視指導 (件)	申請・届出(件)				許可・変更調査 (件)	その他調査 (件)	相談等 (件)
			申請等	変更	廃止	その他			
平成28年度	2,390	447	44	289	81	699	38	9	184
平成29年度	2,308	360	85	324	110	753	42	8	330
平成30年度	2,251	303	62	328	73	641	49	30	385

※ 資料：青葉区生活衛生課

ひ・と・こ・と



【災害用水洗トイレ】平成28年6月、青葉区に本社がある工藤建設株式会社様から、ポンプによる井戸水の供給と、下水直結型の汚水処理により水洗化した、断水時にも使用できる災害時用のトイレシステム(4基1セット)の寄贈がありました。井戸水を用いた災害時用の水洗トイレ設置は、横浜市内初です。

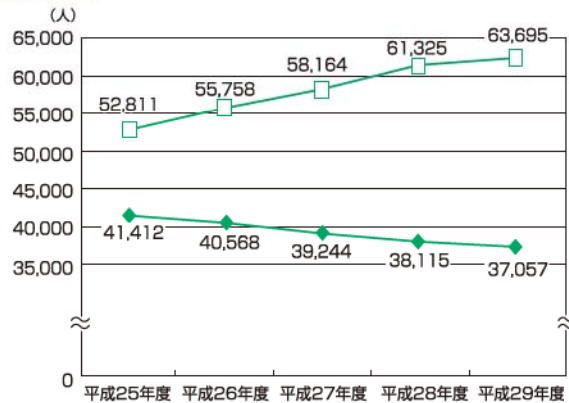


年金受給者数は、青葉区・横浜市ともに増加しています。

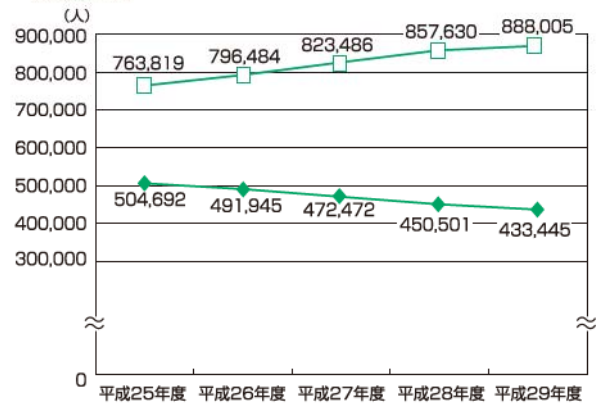
(1) 国民年金

●被保険者数と受給者数の推移

【青葉区】



【横浜市】



注)被保険者数は、第1号被保険者及び任意加入被保険者

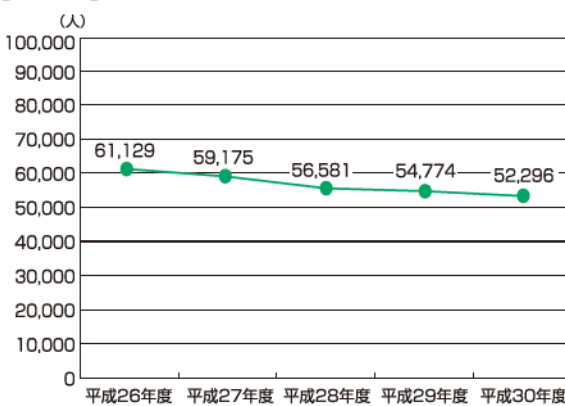
● 被保険者数 □ 受給者数

※資料:青葉区保険年金課

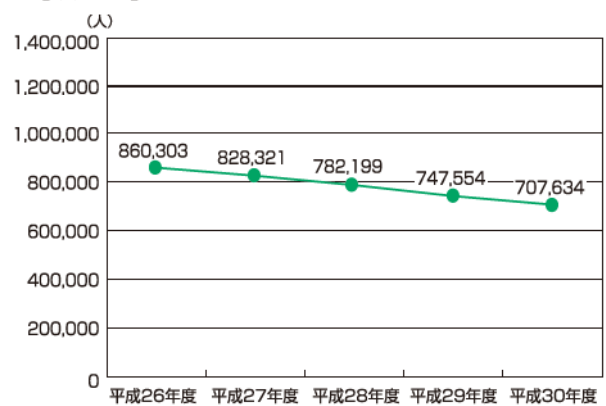
(2) 国民健康保険

●被保険者数の推移

【青葉区】



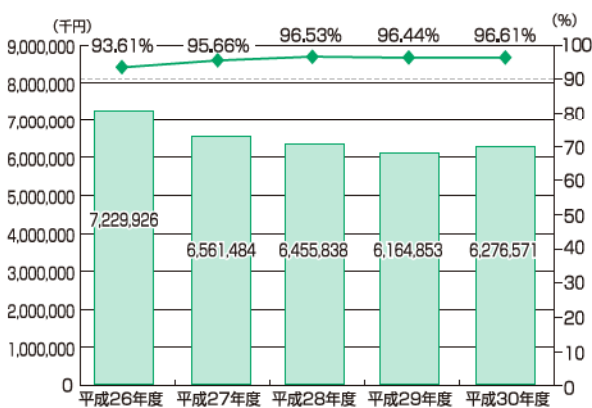
【横浜市】



※資料:青葉区保険年金課

●保険料収納状況の推移

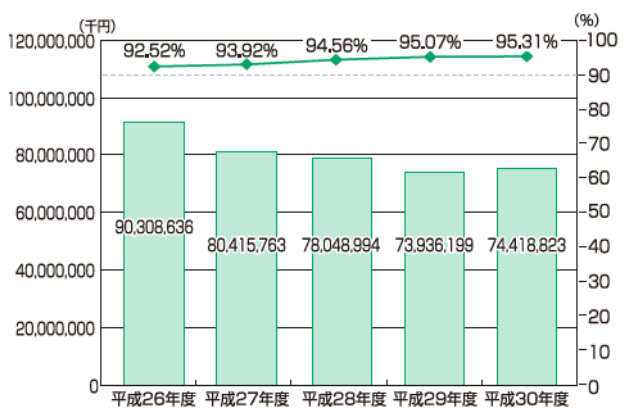
【青葉区】



注)保険料収納額と収納率は、現年度分です。

■ 保険料収納額 ● 収納率

【横浜市】



※資料:青葉区保険年金課

ひとこと



【ペイジー口座振替受付サービス】横浜市では、保険料及び市税について、口座振替依頼書への届出印押印の代わりに、区役所窓口を設置した専用端末にキャッシュカードを読み込ませ、暗証番号を入力することで金融機関との口座振替手続きが完了するサービスを行っています。

8 教育・生涯学習



青葉区の帰国児童生徒数は、
横浜市18区中1位です。

(1) 学校

●学校数・在学者数

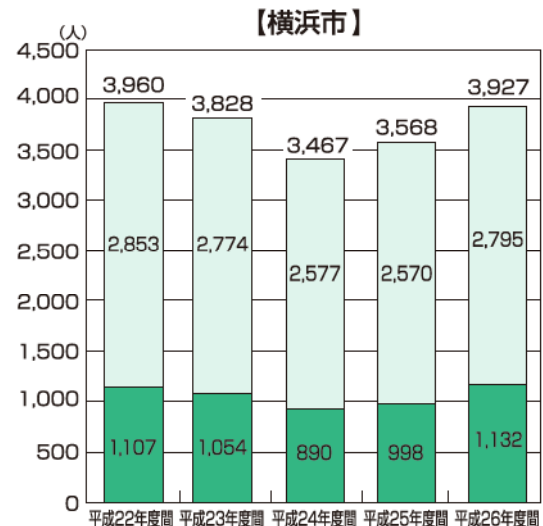
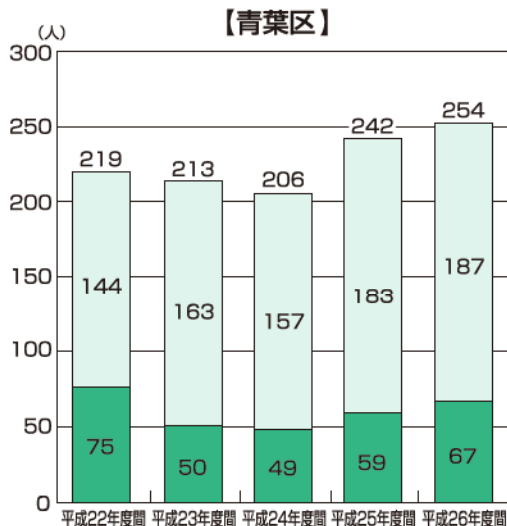
平成30年5月1日現在

	青葉区				横浜市			
	学校数 (校)	総数 (人)	男 (人)	女 (人)	学校数 (校)	総数 (人)	男 (人)	女 (人)
幼稚園	19	4,665	2,399	2,266	251	44,315	22,492	21,823
小学校	33	17,125	8,926	8,199	352	185,420	95,389	90,031
中学校	14	7,415	3,964	3,451	179	90,740	47,054	43,686
高等学校	4	5,935	3,207	2,728	93	84,474	42,318	42,156
中等教育学校	1	930	930	—	2	1,143	930	213
専修学校	1	69	6	63	61	19,101	8,539	10,562

※資料:「平成30年度 神奈川県学校基本調査結果報告」

注)中等教育学校とは、中高一貫教育校として、前期課程(3年)及び後期課程(3年)からなる修業年限6年の学校です。

●年度別不登校者数の推移

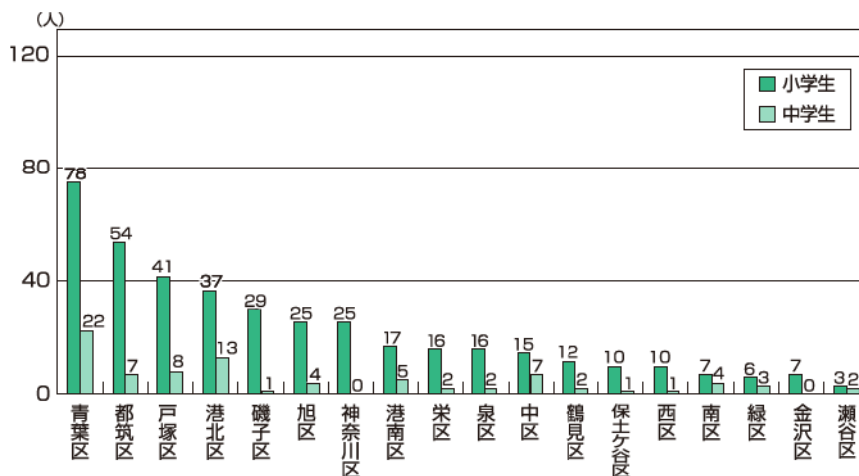


■ 小学校 □ 中学校

注) 年度間に30日以上欠席した児童生徒のうち、不登校が理由の児童生徒の数

※資料:「平成27年度 神奈川県学校基本調査結果報告」

●行政区別の帰国児童生徒数



注) 平成29年度間に公立の小中学校へ編入学した帰国児童生徒の数

※資料:「平成30年度 神奈川県学校基本調査結果報告」

ひとこと



【青葉区放課後児童育成事業】小学生が放課後を楽しく安全に過ごす場所として、各小学校に設置の「放課後キッズクラブ(26か所)」、「はまっ子ふれあいスクール(5か所)」、地域で運営されている「放課後児童クラブ(17か所)」があります。

※ 令和元年7月現在



青葉区では、1日あたり約2,600人が地区センターを利用しています。

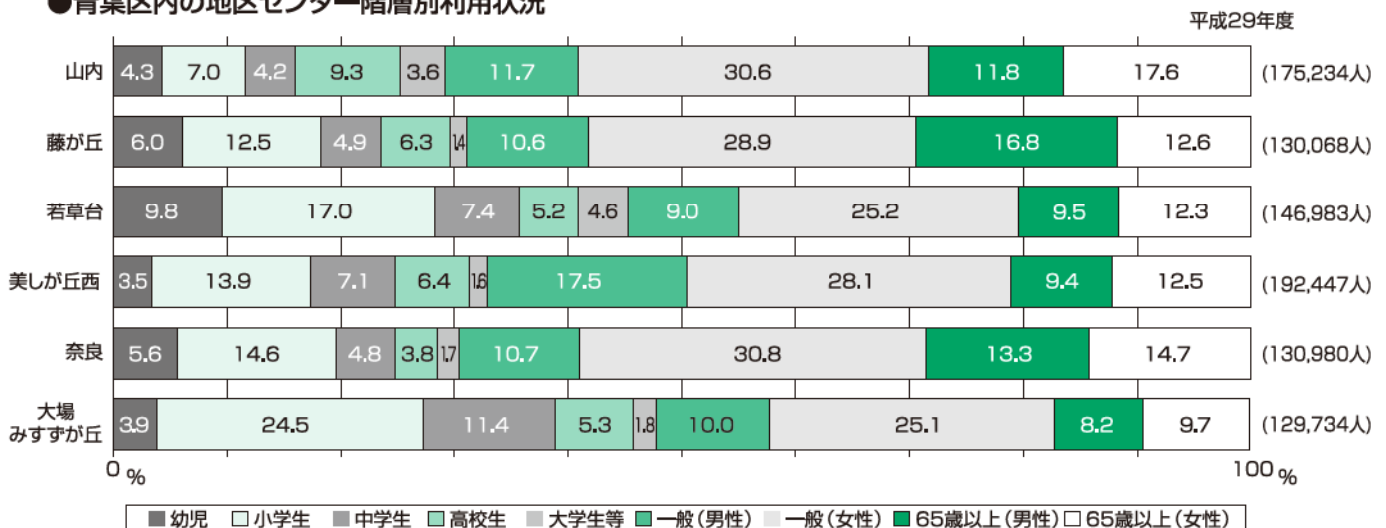
(2) 文化

●青葉区内の区民利用施設利用状況

	平成 26年度		平成 27年度		平成 28年度		平成 29年度		平成 30年度	
	箇所数	利用者数(人)	箇所数	利用者数(人)	箇所数	利用者数(人)	箇所数	利用者数(人)	箇所数	利用者数(人)
公会堂	1	118,928	1	91,050	1	158,241	1	172,088	1	182,719
地区センター	6	845,964	6	855,280	6	892,195	6	917,536	6	905,446
コミュニティハウス	7	216,721	8	228,651	8	268,016	8	274,964	8	256,721
老人福祉センター	1	76,801	1	77,075	1	72,098	1	72,202	1	68,678
スポーツセンター	1	372,720	1	331,390	1	418,970	1	381,087	1	388,938
スポーツ会館	1	19,804	1	20,368	1	19,832	1	20,687	1	18,393
横浜青葉スポーツ広場	1	34,219	0	平成26年9月30日閉鎖	—	—	—	—	—	—
国際交流ラウンジ	1	18,623	1	16,374	1	16,217	1	15,351	1	15,099
こどもログハウス	1	126,731	1	131,022	1	121,187	1	103,990	1	111,238
区民文化センター	1	93,736	1	97,181	1	91,435	1	90,789	1	85,591

※資料:青葉区地域振興課

●青葉区内の地区センター階層別利用状況



※資料:青葉区地域振興課

●山内図書館の実績

		備考
閲覧席(席)	87	平成30年3月31日現在
図書(冊)	196,797	平成30年3月31日現在
貸出利用者数(人)	229,842	貸出延長及び館内閲覧利用者数を含みます。
貸出冊数(冊)	634,517	貸出延長による貸出冊数を含みます。
入館者数(人)	533,085	
開館日数(日)	343	

平成29年度

※資料:「横浜市の図書館2018」(横浜市立図書館年報)

ひ・と・こ・と



【青葉区民芸術祭】地域の芸術文化振興を目的として開催しています。コーラスのつどい、音楽祭、芸能祭では、毎年多くの団体が日頃の成果を発揮し、見ごたえのある素晴らしい舞台をつくりあげています。作品展では、絵画、文芸、書道、華道、美術工芸、写真の個性豊かな作品やお茶席を楽しむことができます。

9 市税

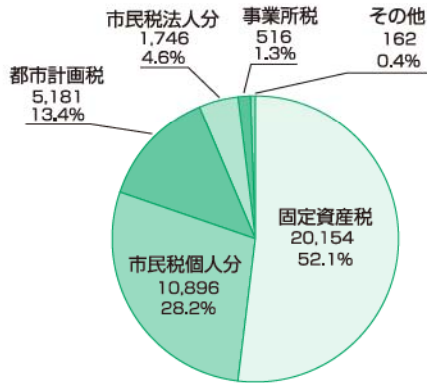


青葉区では高い市税収納率と
なっています。

(1) 市税収入

●市税収入の税目別構成比(平成29年度)

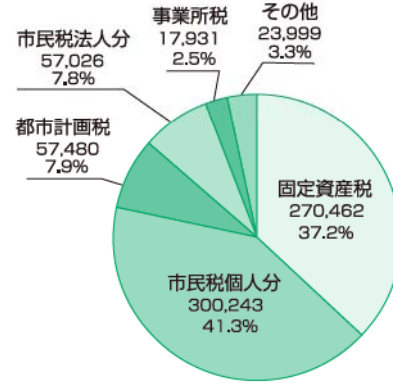
【青葉区】



総額：38,655百万円

【横浜市】

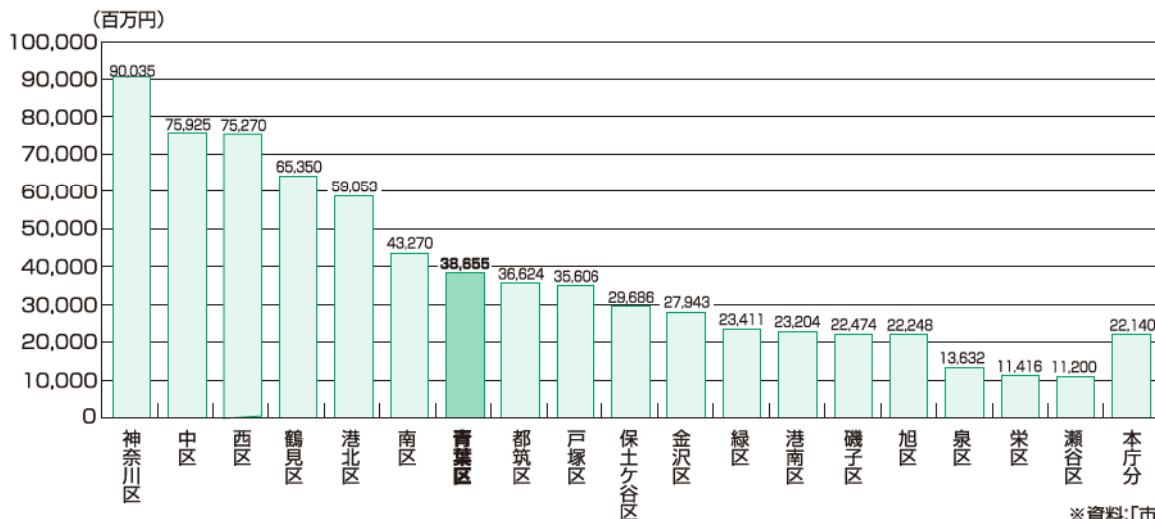
(単位:百万円)



総額：727,141百万円

●市税収入の区別収入額(平成29年度)

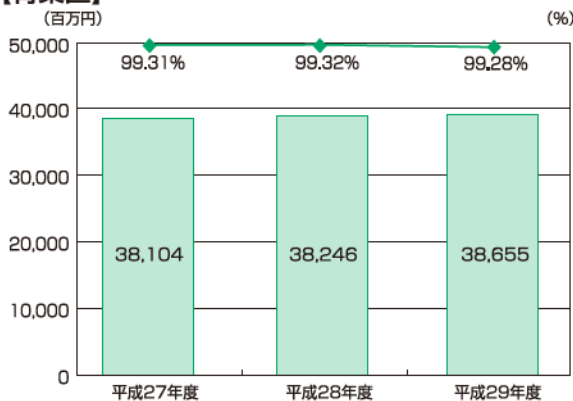
※資料:「市税決算額調」



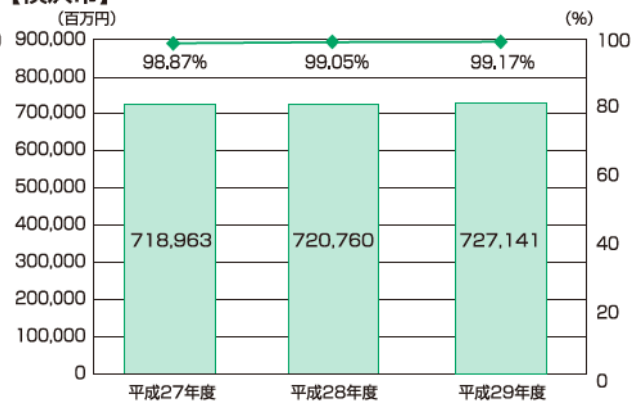
※資料:「市税決算額調」

●市税収入額及び収入歩合の推移(3ヵ年)

【青葉区】



【横浜市】



※資料:「市税決算額調」

ひ・と・こ・と



【納税者1人あたり個人住民税額(市民税・県民税)】平成30年度の青葉区は、341,892円で、横浜市18区中1位でした。(横浜市18区の平均は、253,224円)

※資料:「市税賦課額調」

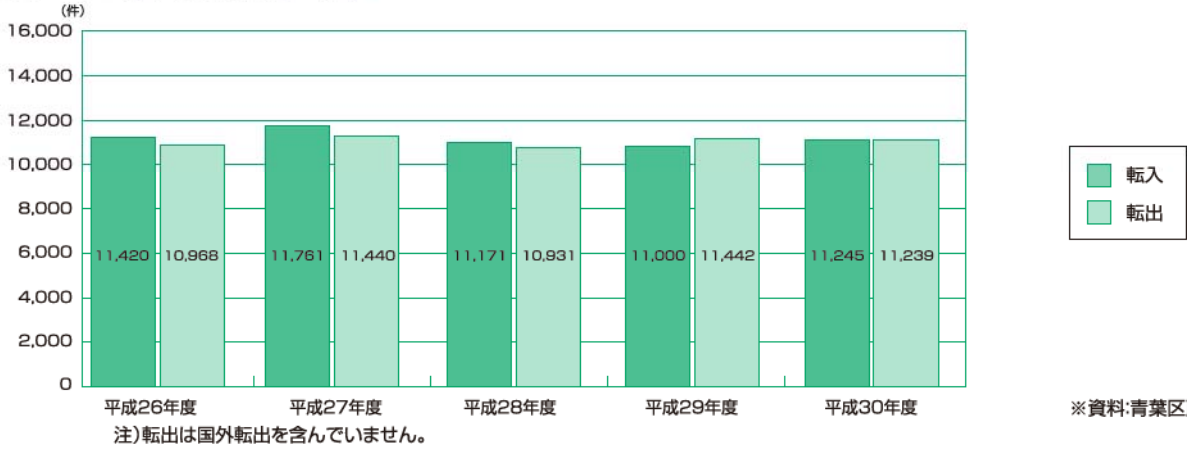
10 住民登録



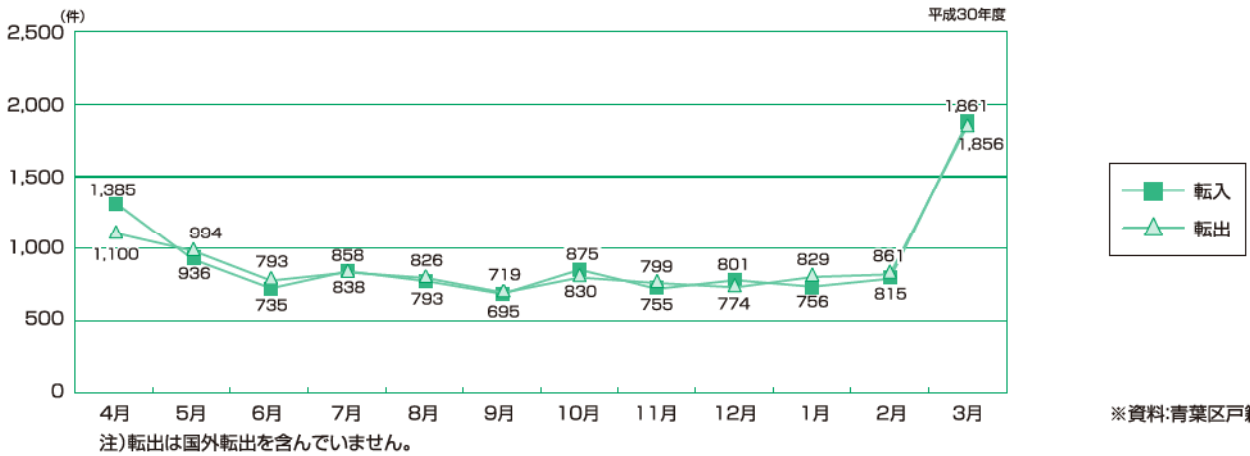
青葉区の住民異動届件数・証明書発行件数は、3月が最も多いです。

(1) 住民異動届

●青葉区の住民異動届出件数の推移

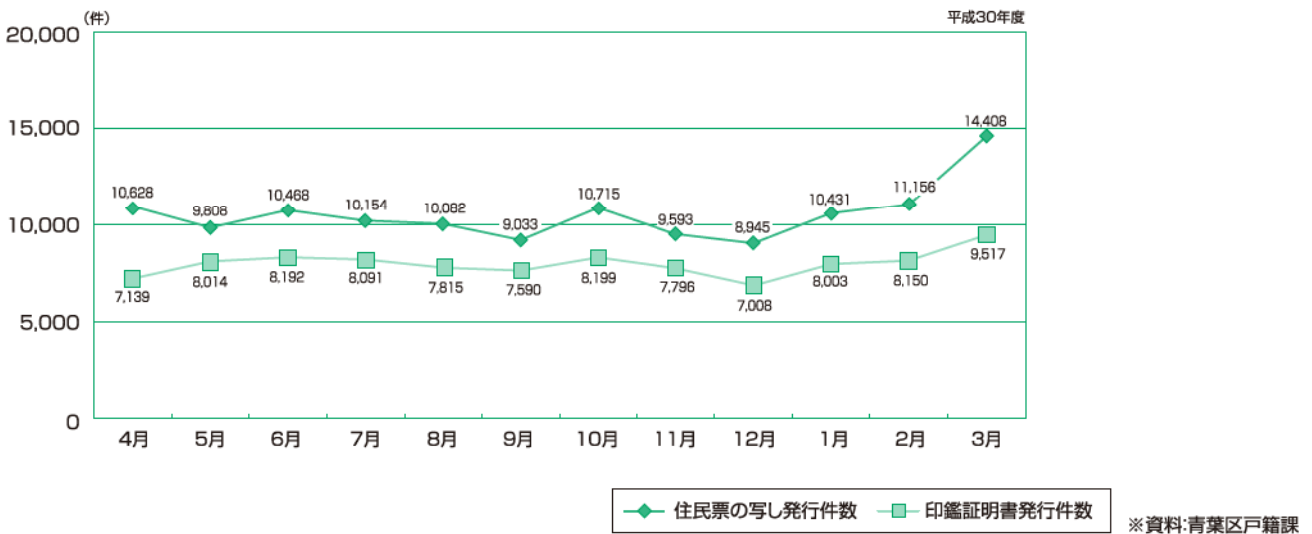


●青葉区の月別住民異動届出件数



(2) 証明書発行件数

●青葉区の月別証明書発行件数



ひとこと



【横浜市青葉国際交流ラウンジ】日本人と外国人がお互いの文化を知り、理解を深め、豊かに暮らす地域社会を共に協力し合って実現するための施設で、青葉区区民交流センター(田奈駅隣接)内にあります。さまざまな国際交流や国際理解、外国人支援などの活動が展開されています。

11 選挙



青葉区の投票率は、国政選挙の方が高い傾向にあります。

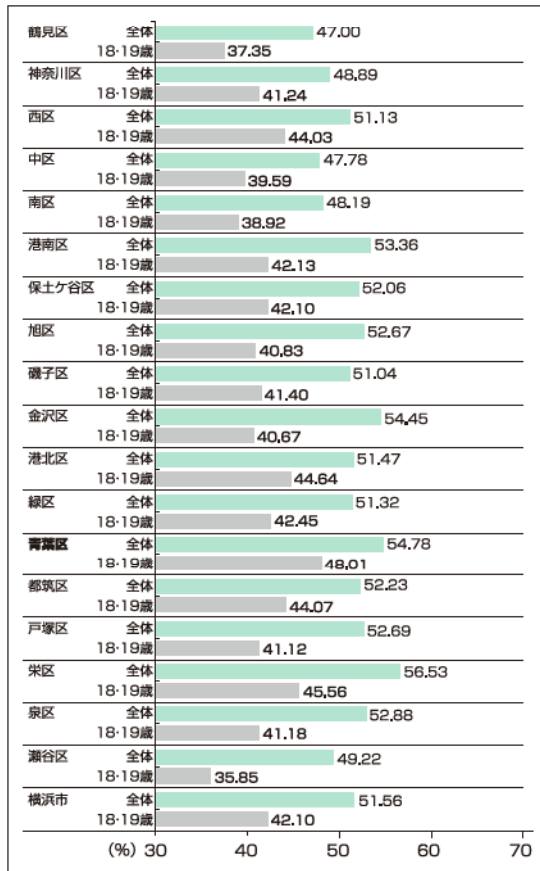
●各種選挙別投票率



※資料:青葉区選挙管理委員会

●平成29年10月22日執行 衆議院議員総選挙(小選挙区)

区別投票率



青葉区投票所別投票率

投票区	投票所	投票率(%)
1	田奈小学校	49.04
2	奈良中学校	52.69
3	奈良小学校	57.57
4	青葉台小学校	57.43
5	青葉台中学校	53.91
6	榎が丘小学校	57.49
7	さつきが丘小学校	50.14
8	つつしが丘小学校	54.12
9	藤が丘小学校	55.11
10	谷本中学校	54.63
11	谷本小学校	48.38
12	緑が丘中学校	50.76
13	もえぎ野小学校	55.24
14	みたけ台中学校	50.50
15	鉄小学校	52.29
16	大場町一心会会館	58.46
17	鴨志田緑小学校	57.47
18	鴨志田第一小学校	57.89
19	市ケ尾小学校	54.35
20	青葉区役所	48.94
21	東市ケ尾小学校	53.09
22	荏田小学校	46.31
23	山内小学校	50.43
24	あざみ野中学校	56.46
25	山内中学校	53.45
26	あざみ野第一小学校	56.34
27	たまプラーザ団地集会所	57.97
28	美しが丘東小学校	57.13
29	美しが丘中学校	59.45
30	元石川小学校	52.59

※資料:青葉区選挙管理委員会

ひ・と・こ・と



【青葉区明るい選挙推進作文コンクール】次世代の有権者である中学生とその保護者に、選挙や社会について関心を持ってもらうとともに、選挙に対する区民の意識を高めることを目的として実施しています。区内在学の中学生から毎年たくさんのご応募をいただいております。



災害時の避難行動を事前に考えることはとても大切です。

(1) 避難場所・避難方法

確認しておこう!! 災害時の行動

地震にあったら

- ▶ ガラスや落下物から身を守り、出口を確保しましょう。
- ▶ 避難の前に火元・電気の確認をしましょう。
- ▶ ご近所同士協力して避難しましょう。
- ▶ 自宅に倒壊の危険がなく、周辺で火災が発生するおそれがないときは避難の必要はありません。避難の必要があるかどうか迷う場合は近所の公園など、自治会・町内会や地域で決めた場所(「いつとき避難場所」)へ移動して、様子を見ましょう。



自宅に倒壊の危険があるなど、生活するのに困難な状態になったら

地域防災拠点

小・中学校を震災時の避難場所として指定しており、ここで実際に避難生活を送ります。



震災によりけがをしたら

地域防災拠点の周辺で火災がおきていたら

広域避難場所

一定の広さがある空き地などで、数時間程度熱や煙から身を守るための場所です。



災害時地域定点診療拠点

被災負傷者(軽傷者)等への応急医療を行います。
※地域防災拠点と併設しています。



! OnePoint防災 !

豪雨災害から命を守るための行動

台風や豪雨によるがけ崩れからの避難は、各人自らの判断で行動することが原則です。避難勧告が出されていなくても「自らの命は自ら守る」という考えのもと、危険が迫る前に早めに避難を開始してください。

がけ崩れを確実に見極める方法はありませんが、右図のような現象があった場合には、特に早めに避難行動を開始してください。

(近くの高台や安全な場所への避難、近隣の堅牢な建物の2階以上への避難、自宅のがけ側の反対側の部屋への避難等の方法があります。)



避難のサイン (情報は早めに!!)

- 小石がパラパラ落下
- 斜面に湧水が発生
- 斜面に亀裂が発生

がけ崩れの前兆現象

ひ・と・こ・と

※資料:青葉区総務課



【青葉区版防災情報伝達システム】青葉区では、避難勧告、土砂災害警戒情報、特別警報、震度5強以上の地震など、重大な被害が予測され緊急性が高い場合に、自治会・町内会や地域防災拠点、防災関係機関に専用防災ラジオと電話を使って災害情報を伝達します。(平成28年9月1日運用開始)



青葉区で指定されている
地域防災拠点(指定避難所)は41か所。
市内で最も多い区です。

地域防災拠点(指定避難所)一覧

家屋が倒壊・焼失し戻れない場合は、地域防災拠点(避難場所)に避難してください。お住まいの地域の地域防災拠点を確認しましょう!

☒:災害時地域定診療拠点

番号	該当地域	学校名	学校所在地	番号	該当地域	学校名	学校所在地
1	奈良町の一部、奈良四丁目 一部、奈良五丁目、緑山	奈良小学校 ☒	奈良町 1541-2	28	あざみ野四丁目 元石川町の一部	あざみ野第一小学校	あざみ野四丁目 6-1
2	奈良町の一部、奈良一丁目 ~三丁目、奈良四丁目一部	奈良の丘小学校	奈良二丁目 29-1	29	あざみ野一丁目、二丁目	あざみ野中学校 ☒	あざみ野一丁目 29-1
3	すみよし台、奈良町の一部	奈良中学校	すみよし台 36-3	30	黒須田、大場町の一部	黒須田小学校	黒須田 34-1
4	あかね台一丁目、二丁目、 恩田町の一部	あかね台中学校	あかね台二丁目 8-2	31	すすき野一丁目、二丁目、 すすき野三丁目の一部、 もみの木台	嶺山小学校 ☒	すすき野一丁目 6-4
5	恩田町の一部、田奈町	田奈小学校 ☒	田奈町 51-13	32	美しが丘西三丁目の一部、 すすき野三丁目の一部	すすき野小学校	すすき野三丁目 4-1
6	さつきが丘、しらとり台	さつきが丘小学校	さつきが丘 8	33	荇子田一丁目~三丁目	荇子田小学校	荇子田三丁目 8-9
7	つつしが丘	つつしが丘小学校	つつしが丘 34	34	美しが丘四丁目、元石川町の一部	元石川小学校 ☒	美しが丘四丁目 31-1
8	榎が丘、松風台の一部	榎が丘小学校	榎が丘 29	35	美しが丘五丁目	山内中学校	美しが丘五丁目 4
9	桂台一丁目、松風台の一部	桂小学校	桂台一丁目 4	36	あざみ野南一丁目、 荇田町の一部、新石川一丁目、 新石川二丁目一部	山内小学校	新石川一丁目 20-1
10	桂台二丁目、若草台の一部	恩田小学校	桂台二丁目 36	37	新石川二丁目一部、 新石川三丁目、四丁目	新石川小学校	新石川三丁目 12-1
11	鴨志田町の一部、 寺家町、成合町	鴨志田緑小学校 ☒	鴨志田町 532	38	美しが丘一丁目一部、 美しが丘二丁目一部	美しが丘東小学校	美しが丘二丁目 25
12	鴨志田町の一部、 たちばな台二丁目	鴨志田第一小学校	鴨志田町 805-6	39	美しが丘一丁目一部、 美しが丘二丁目一部	美しが丘小学校 ☒	美しが丘二丁目 29
13	鉄町、大場町の一部	鉄小学校	鉄町 427	40	美しが丘二丁目一部、 美しが丘三丁目	美しが丘中学校	美しが丘三丁目 41-1
14	桜台の一部、 たちばな台一丁目	みたけ台小学校	みたけ台 18	41	美しが丘西一丁目、二丁目 美しが丘西三丁目一部 元石川町の一部	美しが丘西小学校	美しが丘西二丁目 48-1
15	上谷本町の一部、みたけ台	みたけ台中学校 ☒	みたけ台 30	その他の予備的な避難場所 鴨志田中学校 もえぎ野中学校 市ケ尾中学校 すすき野中学校 日本体育大学 市ケ尾高校 田奈高校 元石川高校	鴨志田町536 もえぎ野4-1 市ケ尾町531-1 すすき野三丁目4-3 鴨志田町1221-1 市ケ尾町1854 桂台二丁目39-2 元石川町4116		
16	桜台の一部、若草台の一部	青葉台小学校	桜台 47				
17	青葉台一丁目、二丁目	青葉台中学校 ☒	青葉台二丁目 25-2				
18	柿の木台、上谷本町の一部 もえぎ野	もえぎ野小学校	もえぎ野 16				
19	藤が丘二丁目一部	藤が丘小学校	藤が丘二丁目 30-3				
20	梅が丘	谷本中学校 ☒	梅が丘 5				
21	下谷本町、藤が丘一丁目	谷本小学校	藤が丘一丁目 55-10				
22	千草台、藤が丘二丁目一部	緑が丘中学校	千草台 50-1				
23	市ケ尾町の一部	東市ケ尾小学校	市ケ尾町 519				
24	荇田西一丁目~五丁目	荇田西小学校 ☒	荇田西四丁目 5-1				
25	荇田町の一部	荇田小学校	都筑区荇田南町 694				
26	市ケ尾町の一部、大場町の一部、 荇田北一丁目~三丁目	市ケ尾小学校	市ケ尾町 1632-1				
27	あざみ野三丁目、大場町の一部 あざみ野南二丁目~四丁目 みすずが丘	あざみ野第二小学校 ☒	あざみ野三丁目 29-3				

※資料:青葉区総務課

注1) この表は、小・中学校の通学区域(学区)や選挙の投票区域(投票所)とは異なる場合があります。
学区については戸籍課登録担当 ☎978-2231、選挙の投票所については総務課統計選挙係 ☎978-2205へご確認ください。
注2) 小・中学校が新設された場合は、避難場所も変更になることがあります。

(2) 帰宅困難者一時滞在施設

区民の皆様や観光・出張等で横浜を訪れる方々が、外出しているときに帰宅困難となった場合に備え、帰宅困難者一時滞在施設の指定を行っています。
ただし、一時滞在施設に指定されていても、被災状況や受入状況によっては、施設に滞在できない事もあります。

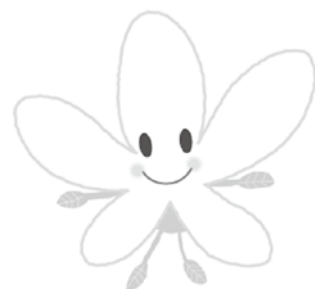
駅名	施設名	所在地	駅からの距離	駅からの時間	最大収容人数
たまプラーザ駅	学校法人 國學院大学たまプラーザキャンパス	新石川三丁目 22-1	約 300m	徒歩 4分	100人
	たまプラーザテラス プラザホール by iTSCOM	美しが丘一丁目 1-12	約 150m	徒歩 2分	160人
あざみ野駅 (東急・市営地下鉄)	山内地区センター	あざみ野二丁目 3-2	約 200m	徒歩 3分	300人
	アートフォーラムあざみ野	あざみ野南一丁目 17-3	約 400m	徒歩 5分	300人
江田駅	品川合同葬祭場シティホール江田	あざみ野南一丁目 2-6	約 200m	徒歩 3分	100人
市ケ尾駅	青葉公会堂	市ケ尾町 31-4	約 700m	徒歩 8分	1,000人
藤が丘駅	藤が丘地区センター	藤が丘一丁目 14-95	約 450m	徒歩 5分	400人
青葉台駅	大成祭典(株)セレモニーホール大成第2	青葉台二丁目 18-6	約 400m	徒歩 5分	100人
	青葉台フォーラム	青葉台一丁目 5-8	約 150m	徒歩 2分	50人
田奈駅	青葉区区民交流センター	田奈町 76	約 50m	徒歩 1分	100人
こどもの国駅	こどもの国(園内施設)レストラン さんかくぼうし	奈良町 700	約 400m	徒歩 5分	200人

※資料:青葉区総務課



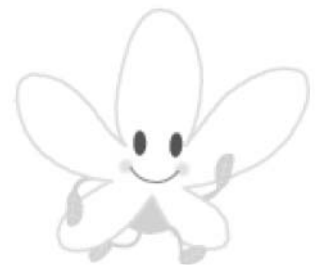
13 沿革

昭和	14年	4月	第6次市域拡張により、都筑郡の一部、田奈村、中里村、山内村の3村が横浜市に編入(当時港北区の一部に)	
	39年	8月	東京沼津線(国道246号)開通	
	40年	5月	こどもの国開園	
	41年	4月	田園都市線(溝の口～長津田)開通	
	42年	4月	こどもの国線開通	
	43年	4月	東名高速道路(東京～厚木)開通	
	44年	10月	緑区制施行(港北区から分区)	
	47年	4月	青葉台に「青少年図書館」開館	
	52年	4月	「山内地区センター・山内図書館」開館	
		7月	山内支所誕生(出張所から支所に)	
	57年	7月	「くろがね青少年野外活動センター」開設	
	59年	4月	田園都市線(つきみ野～中央林間)開通	
		12月	緑保健所北部出張所開設	
	61年	11月	緑区役所北部支所開設(人口224,012人、79,755世帯でスタート)	
	62年	11月	「寺家ふるさと村四季の家」開館	
	63年	4月	緑北警察署開設(市ヶ尾町)・(平成6年11月青葉警察署に名称変更)	
	平成	元年	5月	みたけ台に「児童野外活動センター(こどもの杜)」開設
			10月	あざみ野駅行政サービスコーナー開設
			11月	「藤が丘地区センター」開館、「国際交流ラウンジ」開設
			12月	緑税務署新庁舎完成(市ヶ尾町)
3年		7月	「市ヶ尾彫刻のプロムナード」完成(翌年、建設省(現:国土交通省)「手づくり郷土賞」受賞)	
4年		3月	「若草台地区センター」開館	
		4月	「水道局緑北営業所」開業	
		6月	「障害者地域活動ホーム(えだ福祉ホーム)」開設 「荏田地域ケアプラザ」開設	
5年		12月	「横浜市港北区及び緑区の再編成に関する条例」の制定(新しい4区の区域の確定)	
		3月	横浜市営地下鉄、あざみ野駅まで延伸	
6年		4月	「区民文化センター(フィリアホール)」開館(青葉台) 「こどもログハウス(ロケットハウス)」開設(美しが丘)	
		11月	青葉区制施行、人口245,587人、94,198世帯でスタート 青葉消防署、新庁舎にて業務開始 「美しが丘西地区センター」開館	
7年		3月	青葉土木事務所現庁舎に移転、業務開始	
		4月	青葉区総合庁舎落成 「青葉公会堂」、「青葉スポーツセンター」開館	
8年		5月	青葉区役所旧庁舎、ボランティア活動拠点として再利用	
9年		10月	青葉区子ども・家庭支援センターが保健所に開設	
		12月	「老人福祉センター ユートピア青葉」、「もえぎ野地域ケアプラザ」開設	



13 沿革

平成	10年	3月	東名高速道路、「横浜青葉インターチェンジ」開通
		9月	「奈良地域ケアプラザ」開設
	11年	5月	「青葉台コミュニティハウス」開設
		7月	「横浜地方法務局青葉出張所」開設(川和出張所から移転)
	12年	12月	「さつきが丘地域ケアプラザ」開設
		3月	「横浜青葉スポーツ広場」開設 こどもの国線通勤線化 同時に恩田駅開業
	13年	4月	「奈良地区センター」開館
		2月	「大場みすずが丘地区センター」開館
	14年	11月	「美しが丘地域ケアプラザ」開設 資源循環局青葉事務所開設
		1月	「大場地域ケアプラザ」開設
		7月	「青葉の風」(中途障がい者地域活動センター)開設
	16年	1月	「鴨志田地域ケアプラザ」開設
		11月	青葉区制10周年
	17年	3月	青葉区区民交流センター「田奈ステーション」開設
		4月	青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」開設
		10月	「アートフォーラムあざみ野」開館
	19年	4月	「横浜市立黒須田小学校」開校
		5月	人口30万人に到達 「まちのルールづくり相談センター」開設
		6月	「みたけ台コミュニティハウス」開設
	20年	11月	「ビオラ市が尾地域ケアプラザ」開設
	21年	4月	青葉区マスコット制定・谷本公園一部開園
		11月	青葉区制15周年
	22年	1月	「区内にキャンパスを有する6つの大学との連携・協力に関する協定」の締結
	23年	3月	「あおば地域活動ホームすてっぷ・青葉台地域ケアプラザ」開設
		4月	「横浜市立あかね台中学校」開校
		7月	「青葉台消防出張所」開所
		8月	青葉区地域子育て支援拠点「ラフル」開設
	24年	12月	「奈良消防出張所」開所
		1月	「恩田地域ケアプラザ」開設
	25年	3月	「たまプラザ地域ケアプラザ」開設
4月		「横浜市立美しが丘西小学校」開校	
26年	11月	青葉区制20周年	
	12月	「青葉スポーツプラザ」開設	
28年	1月	「荏田西コミュニティハウス」開設	
	12月	「すすき野地域ケアプラザ」開設	
30年	3月	青葉区地域子育て支援拠点「ラフル」サテライト開設	
	8月	「区民活動支援センター」青葉区役所内へ移転	
令和元年	5月	「荏田コミュニティハウス」開設	



これであなたも青葉区マスター

青葉区広報テレビ番組 「あおバリューTV from 丘のよこはま」

区の魅力を幅広くご紹介!

ケーブルテレビ(イツコム11ch/ジェイコム11ch)で放送しているほか、青葉区ホームページでもご覧いただけます。



【放送情報】

イツコム11ch

火曜 21時30分~21時40分

土曜 16時10分~16時20分

ジェイコム11ch

土曜・日曜 12時5分~12時15分



あおバリューTV 検索

ラジオで青葉区の情報をお聴こう! FMサルース(84.1MHz)

広報番組「あおバリューRadio」や「防災あおば」で区役所からのお知らせや防災情報など、知っていれば必ず役に立つ青葉区の耳よりな情報をお伝えしています!



無料アプリ「FMサルース of using FM++」

区内の災害・緊急情報を、待受中でも「音」と「文字」のPUSH配信によりお伝えします。平常時には、区役所からイベントや区政情報を配信するほか、インターネットラジオ(FMサルース)をお聴くアプリとしてご利用できます。

こちらから
ダウンロードできます!



広報よこはま青葉区版

毎月1日発行の広報紙です。

自治会・町内会から各戸に配布されます。

区内の駅(田園都市線・市営地下鉄)、

地区センター、地域ケアプラザ等でも配布。

青葉区ホームページからもご覧いただけます。



広報よこはま青葉区版 検索

青葉ウォーキングマップ

青葉区を歩くと、美しい街並みや、豊かな自然を楽しむことができます。区内には多数のウォーキングコースがありますので、ぜひ歩いてみましょう。青葉区ホームページからウォーキングマップをダウンロードできます。



青葉区 ウォーキング 検索

青葉区のホームページ

区役所の利用方法からイベント情報まで

青葉区内のさまざまな情報がつまっています!

横浜市青葉区役所 検索

横浜市統計ポータルサイト

横浜市のデータや、より詳しい青葉区の

データを調べたい時にご利用ください!

横浜市 統計 検索

青葉区役所ツイッター

青葉区の旬な情報をお届けします。

青葉区役所ツイッター 検索

青葉区犯罪発生情報メール

区内で発生した犯罪に関する情報をメールで配信します。

青葉区犯罪発生情報メール 検索



青葉の食の
魅力発見!

青葉区の美味しいお店

「青葉ブランド」認定店舗



◆店舗一覧 (2019年版)

No.	ジャンル	店舗名	所在地	電話
1	インド料理	アクバル たまプラーザ店	美しが丘4-19-19すみれハイツ1F	482-9895
2	沖縄料理	沖縄菓園島料理 あぐら〜ん	美しが丘2-20-15 プラザウイスタリア2F	902-2777
3	イタリアン	オステリア パーチェ	荏田町1476-1 カーサピラ 3F	915-8544
4	すし	おとわ	奈良3-11-1	961-1007
5	串揚げ	串とも	あざみ野1-26-7	901-9906
6	イタリアン	GREEN HOUSE(グリーンハウス)	青葉台1-6-16 GHビル 8F	982-8282
7	中華	壺中天	桂台1-5-18	963-0625
8	カフェ	JIKE STUDIO カフェ	寺家町435-1	350-3804
9	日本料理	寺家 ひらさわ	寺家町602	482-4923
10	中華	四川料理 SHUN	美しが丘1-13-10 吉村ビル202号	500-9460
11	バー	時代屋オールドオーク たまプラーザ店	美しが丘2-17-40 ミナモト第4 1F	905-5903
12	すし	すし席 小谷	美しが丘4-19-19	904-5391
13	すし	鮨やな川	美しが丘5-27-16-105	530-0335
14	イタリアン	炭火料理とイタリアン 辻	桂台1-11-1-101	479-1447
15	蕎麦	蕎麦匠 源	新石川2-32-5	0120-225-607
16	蕎麦	蕎麦 魯庵	美しが丘1-13-10 吉村ビル103号	903-5222
17	中華	中国料理 黒龍	美しが丘2-16-1 グロープラザビル2F	901-0078
18	中華	中国料理 堀内	青葉台1-29-36 若葉ハイツ1F	982-2270
19	蕎麦	手打そば 加吉	あざみ野南1-16-8 大谷ビル1F	912-0289
20	蕎麦	手打そば 風來蕎	新石川3-13-26	507-7803
21	鉄板焼	鉄板焼ステーキ むら	美しが丘2-34-7	903-3922
22	天ぷら	天ぷら 佐藤	美しが丘5-1-5 第3吉春ビル105	507-3444
23	イタリアン	TRATTORIA BUONO(トラットリア ヴォーノ)	荏田北3-1-6	500-9611
24	とんかつ	とんかつ とん亭	桜台14-12	983-4472
25	アメリカ料理	BUBBLE OVER(バブルオーバー)	市ケ尾町540-1	972-2424
26	割烹	ひいらぎ	青葉台2-6-16	982-2118
27	フレンチ	フランス料理 ヴェルヴェンヌ	美しが丘4-26-40	901-3477
28	フレンチ	Maison Saka(メゾンサカ)	桂台1-11-1	961-0117
29	焼肉	焼肉腰塚 たまプラーザ店	美しが丘2-15-4 プラザ・サウスウエスト1階	511-7301
30	焼鳥	横濱 鳥鮮	青葉台1-29-28	984-3397
31	イタリアン	L'eroe Ovest(レロエ オヴェスト)	あざみ野2-30 三規庭2F	902-3654
32	割烹	和菜 やなぎ	美しが丘1-13-10 吉村ビル205号	904-5020

(和洋菓子&パン)

33	洋菓子	金のフライパン	あざみ野南1-16-6	910-4147
34	洋菓子	クアットロ パンキーネ	柿の木台13-3	299-2760
35	和菓子	丹波甘納豆本舗	市ケ尾町1062-1	971-7608
36	洋菓子	NASCHKATZE(ナッシュカツツェ)	荏田西2-15-1-102	211-4533
37	洋菓子	9-Schubladen(ノインシュブラーデン)	柿の木台13-3	972-6439
38	洋菓子	PATISSERIE Un Petit Paquet(パティスリー アン・プチ・パケ)	みずが丘19-1	973-9704
39	洋菓子	PÂTISSERIE-CAFÉ Émeraude(パティスリーカフェ エムロード)	柿の木台14-2	530-5274
40	パン	パナデリア シエスタ	奈良5-4-1	963-5567
41	パン	パン工房 ma・filie(パン工房 マフィーユ)	市ケ尾町545-10	974-4070
42	洋菓子	PUISSANCE(ピュイサンズ)	みたけ台31-29	971-3770
43	パン	HYGGELIG(ヒュッグリ)	市ケ尾町1155-2	500-9275
44	パン	ベーカリーカフェ コペ	青葉台1-29-3	983-5176
45	パン	ベッカライ 徳多朗	元石川町6300-7	902-8511
46	洋菓子	ベルグの4月	美しが丘2-19-5	901-1145
47	パン	MONT(モン)	奈良1-14-8 アザールカモ 102	963-1737



青葉区内の「美味しいお店」を区民の皆さんからご推薦いただき、その中から区ゆかりの認定委員が「青葉ブランド」を選定しています。現在47の認定店があり、青葉の「食の魅力」として、区内外に発信しています。



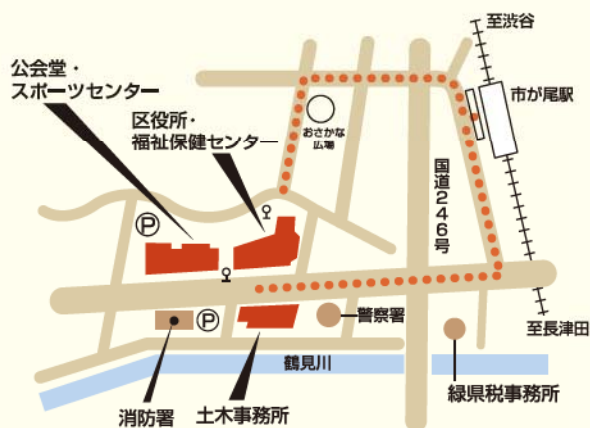
なるほどあおば

2019



横浜市青葉区役所

区役所案内図



東急田園都市線「市が尾駅」から徒歩約8分
神奈中・東急・小田急バス「青葉区総合庁舎」

なるほどあおば2019
～データで見る青葉区～

発行：令和元年12月

編集：青葉区役所総務課

発行者：青葉区役所総務課

〒225-0024

横浜市青葉区市ケ尾町31-4